



**RD-RA2024** [2000GB HDD]

## H.264圧縮方式デジタルレコーダー

4ch

H.264

音声入力  
4音声出力  
1遠隔  
監視

RÖHS

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
また、後々のために『保証書』とともに大切に保管してください。

ARUCOM  
TO SAFE SOCIETY

防犯カメラ・  
監視カメラ専門店 株式会社アルコム



# 目次

はじめに	安全上のご注意.....4	バックアップ.....65	
	安全のため必ずお守りください.....4	情報確認.....66	
	正しくご使用いただくために必ずお守りください.....8	システム.....66	
	主な特徴.....9	イベント.....66	
	主要部品の交換時期.....9	ログ.....67	
	付属品.....9	ネットワーク.....68	
	防犯カメラ・監視モニターとの接続方法.....10	オンラインユーザー.....68	
	各部の名称とはたらき.....11	録画設定.....69	
	本体前面パネルの操作.....11	手動アラーム.....70	
	背面パネル・基本接続.....12	ディスク管理.....70	
リモコン・マウスの操作.....13	ディスク.....70		
つかいかた	入電時の操作.....14	詳細.....71	
	ログインについて.....16	更新.....71	
	メニュー表示について.....17	ログアウト.....72	
	メインメニュー.....17	シャットダウン.....72	
	簡易メニュー.....18	その他	仕様.....73
	再生メニュー.....18		製品図.....73
	P.T.Z操作メニュー.....18		故障かな?と思ったら.....74
	カメラ映像の監視.....19		アフターサービスについて.....74
	全画面表示.....19		
	分割画面表示.....19		
	カメラ自動切替(シーケンス).....19		
	デジタルズーム.....20		
	録画.....21		
	リアルタイム録画.....21		
	スケジュール録画.....21		
	モーション録画.....24		
	センサー録画.....26		
	録画した映像の再生.....29		
	リアルタイム再生.....29		
	日時検索再生.....29		
イベント検索再生.....30			
録画映像を外部メディアにコピーする.....32			
バックアップデータの再生.....33			
バックアップデータの画像変換.....35			
バックアップデータのAVI変換.....36			
ネットワーク接続による遠隔監視.....37			
iPhone/iPadからの遠隔監視.....42			
スマートフォン(android)からの遠隔監視.....43			
設定のしかた	メインメニューの説明.....44	初期パスワード	
	設定管理.....45	ID : admin	
	基本設定.....46	パスワード 123456	
	ライブ設定.....48	 不正使用を防ぐため、変更することをお勧めします。 パスワードの変更は P.60 を参照ください。	
	録画設定.....50	電源の入れ方	
	予約録画.....53	本体に電源スイッチはありません。 電源コンセントに電源アダプタをさすと自動的に電源が入ります。	
	警報設定.....54	電源の切り方	
	ネットワーク.....58	本体に電源スイッチはありません。 電源を切る際は、必ずシステムをシャットダウンした状態で、電源アダプタを抜いてください。	
	ユーザー管理.....60		
	P.T.Z設定.....61		
	システム設定.....62		
	検索.....63		
	時間サーチ.....63		
	イベントサーチ.....64		
	ファイル管理.....64		
画像.....64			

# 安全上のご注意

## 安全のため必ずお守りください

この安全上のご注意は、安全な使いかたを理解していただくため、記号（絵表示）を使って、わかりやすくまとめています。

### ■ 記号の表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。  
内容をよく理解してから本文をお読みください。



### 危険

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



### 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### ■ 記号の例



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。

図の中に具体的な注意内容（左図の場合は注意）が描かれています。



分解禁止

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



電源プラグをコンセントから抜く

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

図の中に具体的な指示内容（左図の場合は AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。



## 警告

### ■ 煙が出ている、変な音やにおいがするなどの異常状態のまま使用しない

異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。



電源プラグをコンセントから抜く



### ■ 電源コードを傷つけない

付属の電源コード以外は使用しないでください。電源コードの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、電源コードを無理に折り曲げたり、加工したり、ステーブルなどで固定しないでください。電源コードが傷んだら、お買い上げ販売店に交換をご依頼ください。



禁止



### ■ 電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない

ほこりにより、ショートや発熱が起こって火災の原因となります。湿度の高い部屋、結露しやすいところ、台所、ほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。定期的に電源プラグを抜いて、プラグとプラグの間に付着したほこり・よごれを取り除いてください。



禁止

### ■ 電源コード接続時の注意

電源プラグはコンセントへ確実に接続してください。不完全な接続のまま使用すると、発熱などにより、火災の原因となります。電源コードを束ねて使用しないで下さい。発熱などにより、火災の原因となります。コンセントつき延長コードをご使用の場合は、接続する機器の消費電力の合計が、延長コードの定格電力をこえないよう注意してください。火災の原因となります。



禁止

### ■ 電源コード接続時の注意

内部に手を触れると危険なうえ、火災、感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、お買い上げ販売店または工事店にご依頼ください。



分解禁止

## 警告

### ■ 内部に異物を入れない

通風孔などから、金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり落とし込んだりしないでください。火災、感電の原因となります。万一異物が内部に入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。



禁止



電源プラグを  
コンセントから抜く

### ■ 接続する機器の上に、水などの入った容器を置かない

万一内部に水などが入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



水ぬれ禁止



電源プラグを  
コンセントから抜く

### ■ ぬらさない

本機は防水構造になっていませんので、ぬらさないようにご注意ください。火災、感電の原因となります。風呂場、シャワー室では使用しないでください。万一内部に水などが入った場合は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



水ぬれ禁止



水場での  
使用禁止

### ■ 雷が鳴り出したら使わない

雷が鳴り出したら使用しないでください。特に接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。



接触禁止

### ■ 不安定な場所に設置しない

落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。万一落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。



禁止



電源プラグを  
コンセントから抜く

### ■ 衝撃や振動を与えない

衝撃、振動が加わるとハードディスクが故障して、データが破損する恐れがあります。



禁止

## 警告

### ■ 爆発の危険があるところでは使わない

可燃性ガスおよび爆発性ガスが、大気中に存在するおそれのある場所では、使用しないでください。引火、爆発の原因となります。



禁止

### ■ 電源電圧 100V 以外の電圧で使用しない

火災、感電の原因となります。



禁止

### ■ 国外では使用しない

使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。



禁止

## 注意

### ■ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っばらない

必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばるとコードが傷ついて、火災、感電の原因となることがあります。



禁止

### ■ ぬれた手で電源プラグをさわらない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

### ■ 上に乗らない

倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

### ■ コード類は正しく配線する

電源コードや接続ケーブルはじゅうぶん注意して接続、配線してください。足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。



### ■ 接続する機器の上に重いものを置かない

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。また、重みによって故障の原因となることがあります。



禁止

### ■ 搬送・持ち運びについて

通電中は本機の移動は絶対に行なわないでください。搬送する場合は、電源プラグをコンセントから抜き、接続ケーブルを外したことを確認して、ご購入時の梱包材料で梱包してください。また、搬送時はできるだけ衝撃や振動の少ない方法で行なってください。また、落下しないようにご注意ください。



電源プラグを  
コンセントから抜く

## 安全上のご注意

### ⚠ 注意

#### ■ お手入れの際、長期間使用しない場合

電源プラグをコンセントから抜いてください。接続したままお手入れすると、感電の原因となることがあります。



#### ■ 内部の掃除について

内部の掃除については、お買い上げ販売店または工事店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったら長い間掃除をしないと、火災、故障の原因となることがあります。



#### ■ 通風孔や放熱ファンをふさがない

本機はハードディスクなどによる放熱を換気するために通風孔や放熱ファンを設置しています。

本機にカバーを掛けたり、ケースや本棚などで覆うと内部に熱がこもり、火災や感電の原因となることがあります。

本機をラックに設置する場合は、本機と壁面間などに隙間を開けてください。

※上下間は 1cm、左右は 5cm、後面は 10cm 以上開ける



禁止

#### ■ 急激な温度・湿度変化の場所に置かない

急激な温度（毎時 10℃以上）変化および湿度変化の激しい場所には置かないでください。



禁止

#### ■ 設置場所の注意

本機は精密な電子部品で構成しています。次の様な場所での設置は、動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

- ・ 直射日光が当たる場所
- ・ 水にぬれやすい場所
- ・ 冷暖房器具や加湿器に近い場所
- ・ エアコンなどの冷風が直接当たる場所
- ・ ほこりやちりの多い場所
- ・ 火気のある場所
- ・ 磁気を持っているものに近い場所
- ・ 揮発性物質のある場所
- ・ 常に振動のある場所や車や列車など



禁止

## 付属の AC アダプターについて

### ⚠ 危険

#### ■ 分解したり、改造しない

内部に手を触れると危険なうえ、火災、感電の原因となります。直流電源器として使用しないでください。



分解禁止

#### ■ 電源電圧 100V 以外の電圧で使用しない

火災、感電の原因となります。



禁止

#### ■ ぬらさない

水につけたり、ぬらしたりしないでください。火災、感電の原因となります。

風呂場、シャワー室等では使用しないでください。

万一内部に水などが入った場合は、コンセントから抜いて、お買い上げ販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



水ぬれ禁止



水場での使用禁止

### ⚠ 警告

#### ■ 付属の AC アダプター以外は使用しない

付属の AC アダプターをご使用ください。他の AC アダプターを使用するとコードの電流容量などの違いにより火災、感電の原因となります。



禁止

#### ■ 他の機器に接続しない

感電の原因となることがあります。



禁止

#### ■ 本機を幼児やお子様の手の届く範囲、またはペットの行動範囲内に接続しない

誤って AC アダプターのコードを首に巻きつけ、窒息を起こす原因となります。



禁止

#### ■ 国外では使用しない

使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。



禁止

#### ■ ぬれた手で AC アダプターをさわらない

感電の原因となります。



ぬれ手禁止

## 付属の AC アダプターについて

### 警告

- 煙が出ている、変な音やにおいがするとき、すぐに AC アダプターをコンセントから抜く

異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。

異常状態になった場合は、すぐに AC アダプターをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げ販売店にご連絡ください。お客さまによる修理は危険ですから、絶対におやめください。



- 雷が鳴り出したら使わない

雷が鳴り出したら、AC アダプターには絶対に触れないでください。感電の原因となります。



接触禁止

- AC アダプターとコンセントの注意

コンセントにゆるみやガタ付がある場合は接続しない

AC アダプターはコンセントへ根元まで確実に接続する

AC アダプターの差込み部が傷んでいる場合は使用しない

不完全な接続のまま使用すると、発熱などにより、火災や感電の原因となります。

AC アダプターをコンセントから抜くときは、無理に引っ張らない

差込み部やコードが傷み、火災や感電の原因となります。

AC アダプターをコンセントに差し込んだまま、本機の DC 入力端子から DC プラグを抜いた状態にしない

ぬれた手で触ったり、口に入れたりすると感電の原因となります。

AC アダプターとコンセントの接触部に、ほこりなどを付着させない

ほこりなどにより、ショートや発熱が起こり火災の原因となります。

特に、湿度の高い部屋や結露しやすいところ、台所やほこりの溜まりやすい場所でのコンセントは注意してください。

ほこりの清掃

AC アダプターをコンセントから抜いて、金属部に付着したほこり、汚れを乾いた布で取り除いてください。

コンセント付き延長コードを使用する場合は、接続する機器の消費電力の合計が延長コードの定格電力を超えないこと

定格電力を超えると火災の原因となります。



禁止



ぬれ手禁止



### 注意

- コード類は正しく接続する

AC アダプターのコードや接続ケーブルはじゅうぶん注意して配線してください。足などにコード類を引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。



- コードを傷つけない

AC アダプターのコードの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、コードを折り曲げたり、加工したり、ステーブルなどで固定しないでください。



禁止

- 不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。

万一落としたり、キャビネットを破損した場合は、お買い上げ販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



禁止

- 使用場所の注意

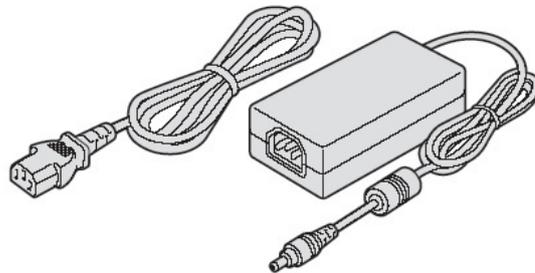
発熱体（ストーブの前面）や直射日光が当たるところで、使用しないでください。



禁止

### 警告

付属の電源アダプターは本機専用です。他の機器には使用しないでください。



# 正しくご使用いただくために必ずお守りください

## ■ 本機のお手入れ

電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて柔らかい布で汚れを軽くふき取る

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布をひたし、よく絞ってからふき取ってください。そして、仕上げは乾いた布でふいてください。

### ご注意

お手入れの際、ベンジン・シンナーは使用しないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

本体に殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。

変質したり、塗料がはげるなどの原因になります。

## ■ 録画内容は事前に確認してください

本機もしくは接続機器などの不具合などより、録画や再生ができない場合がありますので、必ず事前に録画を行わない、正常に再生されることを確認してください。録画内容などについての保証はできません。

万一の故障や事故による映像の破損を防ぐためにも、必要な映像はバックアップすることをお勧めします。

## ■ 長時間使用しないとき

電源プラグをコンセントから抜いてください。ただし機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

## ■ 個人情報の保護について

カメラシステムを使用して撮影する人物・その他の映像で個人を特定できるものは個人情報となります。個人情報の取扱いはシステムを運用する方の責務となりますのでご注意ください。

## 警告

ハードディスクは精密機器ですので、衝撃を与えないよう丁寧な取り扱いをお願いします。

放熱穴をふさいだり、放熱ファンを止めないようにしてください。機器内部の温度が上昇しますと、ハードディスクの寿命が短くなります。

### ■ 通電中は絶対に衝撃や振動を与えたり、移動させない

ロックなどの出し入れ時も必ず電源は切ってください。

### ■ 録画や再生中は絶対にコンセントは抜かない

### ■ 電源を切ってから約 30 秒間は動かさない

電源を切っても、しばらくの間はハードディスクは回転しています。この間は通電中よりもさらに衝撃や振動に弱い状態ですので、絶対に動かさないようにしてください。

### ■ 衝撃や振動を与えない

本機を床などには置かないでください。やむを得ず置く場合は、本機底面に備え付けの 4 箇所のスタンド（足）が付いていることを確認して丁寧に置いてください。

### ■ 搬送時は必ず購入時の梱包材を使用すること

本機ならびに単品のハードディスクなどを搬送する場合は、ご購入の際の梱包材料で梱包してください。また、搬送時はできるだけ振動の少ない方法で行なってください。

ハードディスクの交換については、お買い上げの販売店にご相談ください。

梱包していないハードディスクは、基板面を上にして柔らかい物の上に水平に置いてください。ハードディスクに衝撃や振動が加わると故障することがあります。ハードディスクの交換時には、ネジの締め付けや取り外しによる衝撃や振動を与えないようにしてください。

# 主な特徴

- H.264による長時間記録
- 4画面でも動画でモニター可能
- 最大録画コマ数120コマ(アナログカメラ接続時)
- 音声4ch記録対応
- USBメモリへのデータバックアップ
- 本機をネットワーク経由でパソコンから操作可能
- HDMI映像出力可能
- リモコン・マウス付属で操作簡単
- スマートフォンでの遠隔監視対応

# 主要部品の交換時期

本機を周囲温度 25℃の環境下で連続してご使用した場合は、使用環境により部品が摩耗したり劣化します。本機の性能を維持させるために、下記部品の年数を目安に交換をお勧めします。交換年数は目安であり、部品の性能を保証するものではありません。

## ■ ハードディスク

使用環境により寿命は異なりますが、ヘッドやモーターが磨耗劣化する部品です。通電時間が2年を超えると、書き込みエラーなどが発生しやすくなります。

## ■ 電池 (バックアップリチウムバッテリー)

2年 (周囲温度 25℃)

# 付属品

次の部品が入っているかをご確認ください。

- ①電源アダプタ
- ②AV ケーブル
- ③USB マウス
- ④リモコン
- ⑤HDMI ケーブル
- ⑥BNC 変換プラグ (5 個)
- ⑦CD
- ⑧取扱説明書 (本書)



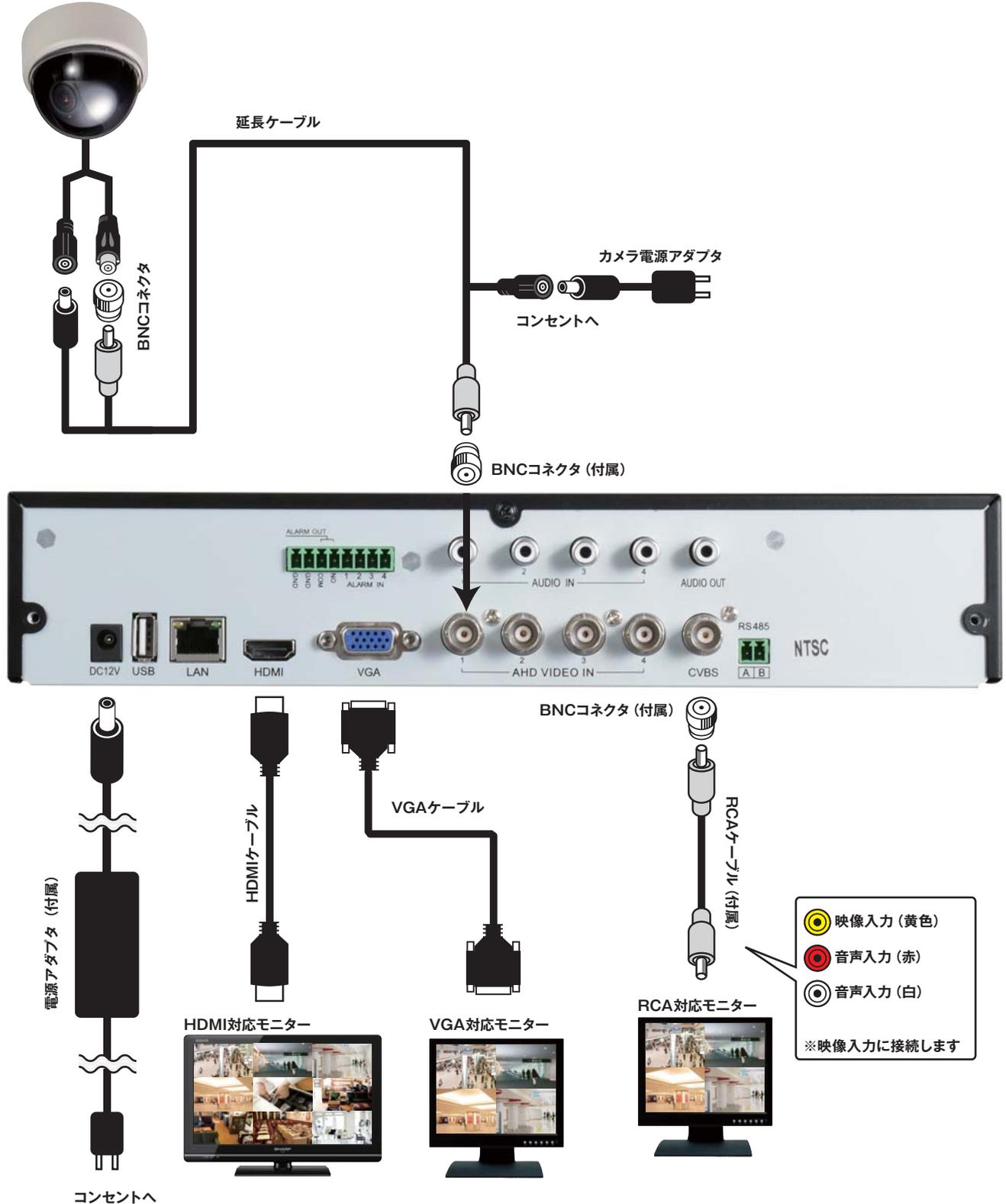
# 防犯カメラ・監視モニターとの接続方法

下記の図を参考に防犯カメラ・監視モニターと本機を接続して使用します。

## ご注意

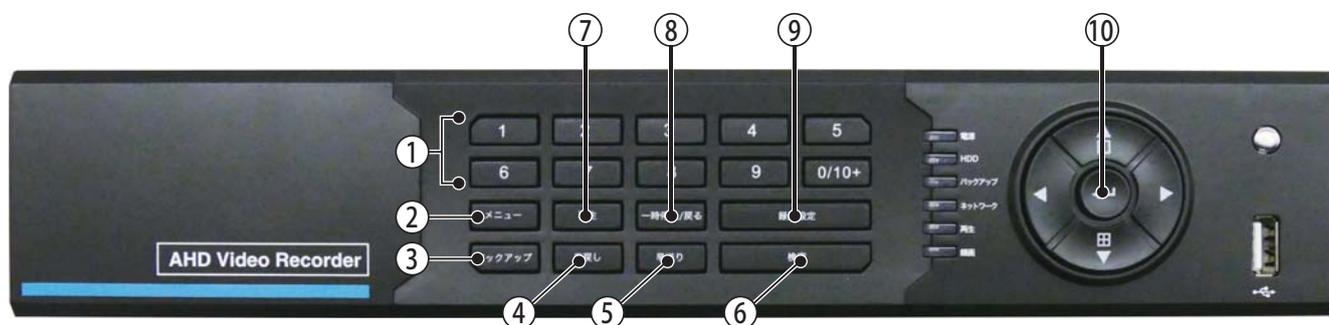
機器の取り付け・取り外しを行う際は必ず電源を切った状態で行ってください。

防犯カメラ



# 各部の名称とはたらき

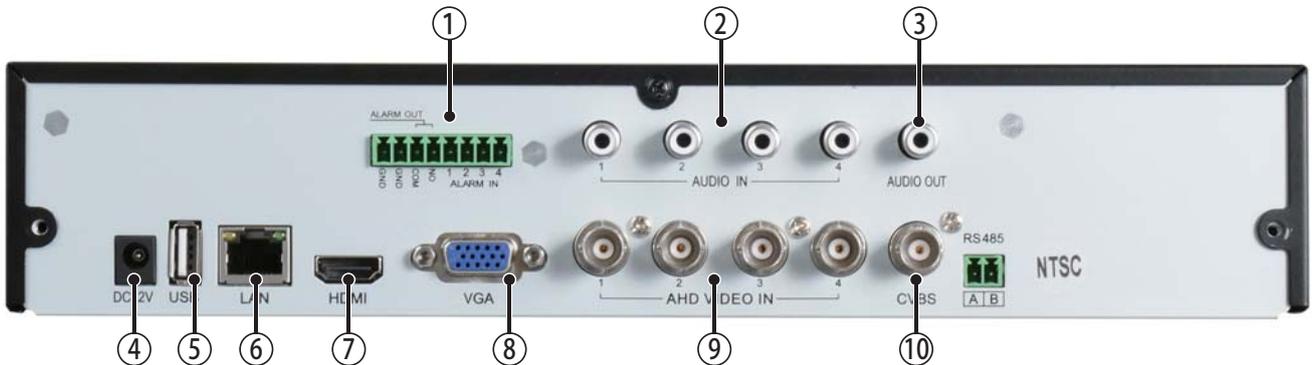
## 本体前面パネルの操作



①	1～10ボタン	数字の入力/通常画面時→表示カメラの選択
②	メニュー	メニュー画面を開く
③	バックアップ	バックアップメニューを開く
④	巻戻し	再生時に巻戻しを行う
⑤	早送り	再生時に早送りを行う
⑥	検索	各種検索画面を開く (日時指定での録画再生、ログの検索)
⑦	再生	再生画面を開く
⑧	戻る	キャンセル画面を1つ戻す/通常画面時→簡易メニューを開く
⑨	録画設定	手動録画のON/OFF
⑩	カーソル上方向	カーソルを移動/通常画面時→カメラ単体表示に切り替え
	カーソル下方向	カーソルを移動/通常画面時→カメラ分割表示に切り替え
	カーソル左方向	カーソルを左に移動
	カーソル右方向	カーソルを右に移動

# 各部の名称とはたらき

## 背面パネル



①	アラーム入出力端子 (RS485)	⑤	USB接続端子	⑨	映像入力端子 (BNC)
②	音声入力端子 (RCA)	⑥	ネットワーク接続端子 (LAN 10/100/1000M)	⑩	映像出力端子 (CVBS)
③	音声出力端子 (RCA)	⑦	HDMI出力端子 (HDMI)		
④	DC 12V入力端子 (DC 12V)	⑧	VGA出力端子 (VGA)		

## 基本接続

**LAN コネクタ**

LANケーブルでインターネットに接続します。

**アラーム / RS-485 入出力端子**

パトライトや警報機等のアラーム機器、PTZカメラ・コントローラーを接続します。

**音声入力端子 (CH1 ~ 4)**

マイク  
音声を入力する機器を接続します。

**音声出力端子 (AUDIO OUT)**

スピーカーを接続します。

**DC 12V 入力端子**

付属の電源アダプタを接続します。

**USB コネクタ**

USB メモリ・マウスを接続します。

**映像出力端子 (HDMI/VGA)**

HDMI/D-sub ケーブルでモニターと接続します。

**映像入力端子 (CH1 ~ 4)**

BNC コネクタを装着し、防犯カメラを接続します。

**映像出力端子 (CVBS)**

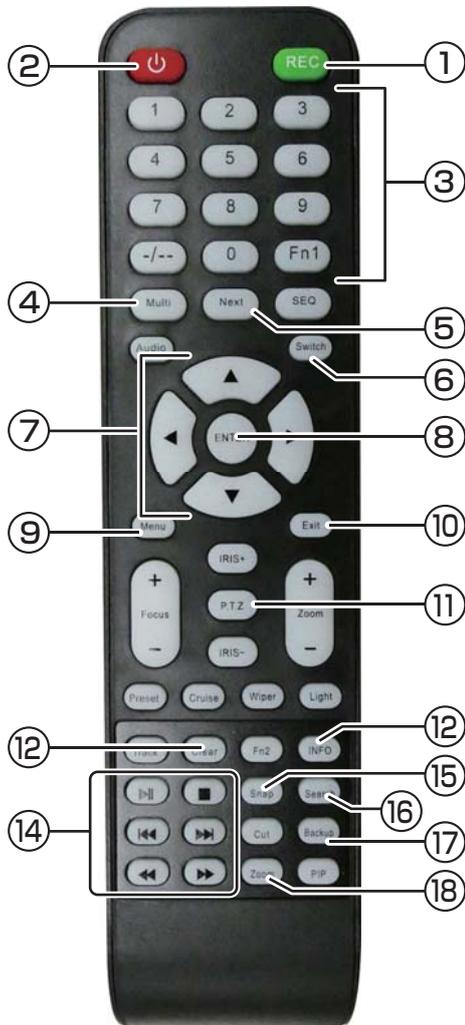
付属の BNC コネクタを装着し、TV モニターと接続します。



- すべての接続が完了するまで電源は入れないでください。
- 接続を誤ると発煙したり、故障の原因になることがありますので注意してください。
- AC アダプターの DC プラグは抜けやすい構造となっております。本機を移動する場合は、プラグの抜けに注意してください。

# リモコンの各部名称とはたらき

付属のリモコンに付属の電池を入れて使用します。



①	REC	手動録画 ON/OFF
②	⏻	シャットダウンメニューを開きます
③	1~Fn1	数字入力、ch切替
④	Multi	4分割、全画面切替
⑤	Next	次chに切替
⑥	Switchi	モニター解像度の切替
⑦	▲▶◀▼	方向ボタン
⑧	ENTER	決定ボタン
⑨	Menu	メニュー呼び出し
⑩	Exit	戻る/簡易メニュー表示
⑪	P.T.Z	PTZカメラのコントロール画面表示
⑫	Clear	簡易メニュー表示
⑬	INFO	情報メニュー表示
⑭	再生操作	再生時の操作
⑮	Snap	スナップショット撮影
⑯	Search	検索再生
⑰	Backup	バックアップ
⑱	Zoom	デジタルズームメニューを表示

※上記1～18以外のボタンは本機では使用しません。

# マウスでの操作方法

付属のマウスを録画機背面にある USB コネクタに接続して使用します。



## 左クリック

メニューアイコン表示中や設定項目を選択します。  
【ENTER(決定)】ボタンと同じ役割をします。  
監視時に、ダブルクリックすると、全画面・分割画面の切替ができます。

## 右クリック

通常画面でクリックすると簡易メニューを表示。  
設定画面では【戻る】ボタンと同じ役割をします。

# 入電時の操作 初期設定 / ネットワーク設定

## 電源入力時の操作

電源コンセントに電源アダプタをさします。

ウィザード(初期設定)画面が表示されるので、流れに沿って各種設定を行います。

### ●ウィザード画面1(初期設定)

レコーダー名称	①	EDVR
言語	②	日本語
日付形式	③	年・月・日
時間形式	④	24時間制
時間帯	⑤	GMT+09:00
年月日	⑥	2011 / 11 / 28
時間分秒	⑦	20 : 08 : 46
簡易設定メニュー	⑧	<input checked="" type="checkbox"/>

- ① レコーダー名称  
レコーダーに名前を登録します。
- ② 言語  
使用する言語を選択します。
- ③ 日付形式  
日時の並び順を選択します。  
[年・月・日][月・日・年][日・月・年]から選択します。
- ④ 時間形式  
時間形式を選択します。  
[12時間制][24時間制]から選択します。
- ⑤ 時間帯  
時間帯を選択します。  
日本で使用する場合は [GMT+09:00] を選択します。
- ⑥ 年月日  
年月日を設定します。  
プルダウン右端にある [E25] を押して設定します。
- ⑦ 時間分秒  
時間・分・秒を設定します。  
それぞれ左クリックし、数値を入力します。
- ⑧ 簡易設定メニュー  
電源投入時にウィザード(初期設定)を表示する、しないを設定します。チェックボックスをはずすと次回より初期設定画面が表示されません。
- ⑨ [前へ][次へ][終了]ボタン  
[前へ]…前の画面に戻ります ※ここでは戻りません  
[次へ]…次の画面に進みます  
[終了]…初期設定を終了します

### ●ウィザード画面2(ネットワーク設定)

HTTPポート	①	80
サーバーポート	②	6036
IP自動取得	③	<input checked="" type="checkbox"/>
IPアドレス	④	192.168.001.100
サブネットマスク	⑤	255.255.255.000
ゲートウェイ	⑥	192.168.001.001
優先DNSサーバー	⑦	000.000.000.000
他のDNSサーバー	⑧	000.000.000.000

- ① HTTPポート  
設定しているポート番号を入力します。初期値:80
- ② サーバーポート  
変更する必要はありません。初期値:6036
- ③ IP自動取得  
チェックを入れると自動でIPアドレスを取得します。  
※一度電源を入れ直す必要があります。
- ④ IPアドレス  
DVRに割り当てたIPアドレスを入力します。
- ⑤ サブネットマスク  
サブネットマスクを入力します。
- ⑥ ゲートウェイ  
ルーターのローカルIPを入力します。
- ⑦ 優先DNSサーバー  
優先するDNSサーバーがある場合入力します。
- ⑧ 他のDNSサーバー  
特定のDNSサーバーを使用する場合に入力します。
- ⑨ [前へ][次へ][終了]ボタン  
[前へ]…前の画面に戻ります  
[次へ]…次の画面に進みます  
[終了]…初期設定を終了します

# 入電時の操作 録画設定 / HDD状態確認と初期化

## 電源入力時の操作(簡易設定メニュー設定時)

### ●ウィザード画面3(録画設定)



- ① CH  
設定するカメラのチャンネルです。
- ② 解像度  
解像度を設定します
- ③ コマ数 (1 ~ 30)  
1 秒間あたりのコマ数を設定します。  
コマ数が多いと滑らかな映像になります。
- ④ 暗号化  
暗号化の設定をします。  
[CBR]...固定ビットレート  
[VBR]...可変ビットレート
- ⑤ 画質  
録画画質を設定します。
- ⑥ 最大ビットレート  
1 秒間あたりのネットワーク転送データ量を設定します。  
[256 ~ 2048kbps] から選べます。
- ⑦ 全部  
カメラ4台の設定をまとめて行います。
- ⑧ 残り : 数値 (CIF), 数値 (D1)  
残りのコマ数が表示されます。

### ●ウィザード画面4(HDD状態確認と初期化)



- ① HDD  
HDD の容量と状態、属性が表示されます。
- ② 更新  
更新ボタンを押すと最新の情報に更新します。
- ③ 初期化  
HDD の初期化を行います。

### 初期パスワード

ID : admin

パスワード 123456

⚠ 不正使用を防ぐため、変更することをお勧めします。  
パスワードの変更は P.60 を参照ください。

# ログインについて

本機の操作には、ログインが必要です。

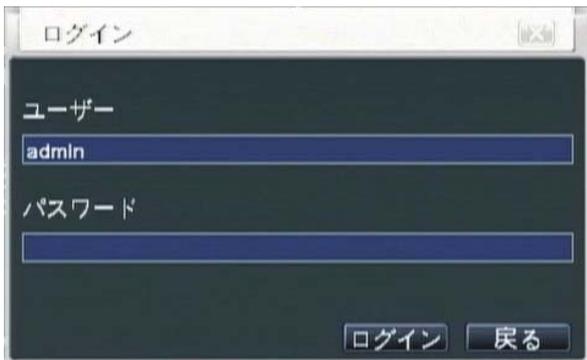
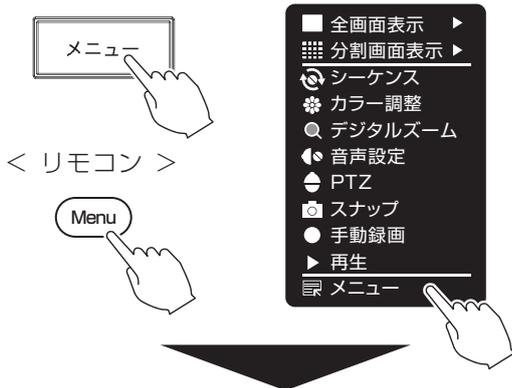
ログインしていない状態では、マルチ画面の変更以外も行うことはできません。(初期設定時)

## 1 ログイン画面を表示します

本体またはリモコンの【Menu(メニュー)】ボタンを押して、ログイン画面を表示します。  
マウス操作の場合は、右クリックで[簡易メニュー]を表示し、一番下の[メニュー]をクリックします。

< 本体 >

< マウス >



## 2 入力キーボードの表示

本体またはリモコンの「上下」ボタンを押して、パスワード入力欄にカーソルを合わせた状態で、「ENTER」ボタンを押します。  
マウス操作の場合は、パスワード入力欄を左クリックします。



## 3 パスワードを入力します

初期パスワード【123456】を入力します。  
本体またはリモコンの「上下左右」ボタンで文字を選択し、「ENTER」ボタンで決定します。  
全ての数字を入力し終わったら【Enter】ボタンを選択し、「ENTER」ボタンを押します。  
マウス操作の場合は、直接文字を左クリックし、最後に【Enter】を左クリックします。



### ① Backspace

入力した文字を消します。

### ② Enter

入力した文字を確定します。

### ③ Shift

文字を大文字に切り替えます。

### ④ Esc

入力キーボードを閉じます。

## 4 ログイン完了

本体またはリモコンの「右」ボタンを押して、[ログイン]にカーソルを合わせた状態で、「ENTER」ボタンを押します。  
マウス操作の場合は、[ログイン]を左クリックします。  
メインメニューが表示されます。  
※パスワード変更・ユーザー追加はP.60参照ください



ログインボタンを押します

# メニュー表示について

## メインメニュー

※ライブ時に本体またはリモコンの【MENU】ボタンまたはマウスを右クリックして簡易メニュー内 [メニュー] をクリックすると表示します。



 <p>設定管理</p>	<p><b>設定管理</b> 録画、再生、ネットワークに関わる設定を行います</p>	 <p>ディスク管理</p>	<p><b>ディスク管理</b> HDDの更新、状態の確認をすることができます</p>
 <p>検索</p>	<p><b>検索</b> 録画日時を検索し、再生します</p>	 <p>更新</p>	<p><b>更新</b> ファームウェアをアップデートする際に使用します</p>
 <p>バックアップ</p>	<p><b>バックアップ</b> 録画映像を記録メディア (USBメモリ) にコピーします</p>	 <p>ログアウト</p>	<p><b>ログアウト</b> ログアウトします</p>
 <p>情報確認</p>	<p><b>情報確認</b> 録画、再生、ネットワーク設定などの情報が確認できます</p>	 <p>シャットダウン</p>	<p><b>シャットダウン</b> 機器の電源を切る状態にします</p>
 <p>手動警報</p>	<p><b>手動警報</b> アラームの反応をテストすることができます</p>	 <p>IPカメラ</p>	<p><b>IPカメラ</b> 本機では使用しません</p>

# メニュー表示について

## 簡易メニュー

※ライブ時に本体の【一時停止】ボタンまたはリモコンの【戻る】ボタンまたはマウスを右クリックすると表示します。



■ 全画面表示	全画面表示
■ 分割画面	4分割表示
🔄 シーケンス	各カメラ映像の自動巡回
🌸 カラー調整	監視映像の色味調整
🔍 デジタルズーム	拡大表示
🔊 音声設定	音声 ON/OFF
📡 PTZ	PTZカメラのコントロール画面表示
📷 スナップ	現在の映像を画像として保存します
● 手動録画	録画 ON/OFF
▶ 再生	再生
☰ メニュー	メニュー画面表示

## 再生メニュー

※再生中に自動で表示します。



▶ /	再生 / 一時停止	✂ ☰	映像を切り取りバックアップ
■	停止	☐ カメラ名	カメラ名の表示 / 非表示
▶	コマ送り(一時停止中)	🔊	音声の設定
◀ / ▶	早送り / 早戻し	☐	再生メニューの非表示
■ / ■	全画面/4分割表示切替	✕	再生の終了
🔍	拡大表示	📏	メニュー表示位置の変更
🌸	再生画面の色味調整	📏	スライダー再生位置の移動

## PTZ操作メニュー

※簡易メニュー内PTZ選択時に表示します。



※PTZカメラ操作時に使用します。  
詳細はP.61を参照ください。

# カメラ映像の監視

本機では目的に合わせて以下の表示方法から選ぶことができます。

## A 全画面表示... P.19

1台のカメラの映像を全画面で表示します。

## B 分割画面表示... P.19

4台のカメラの映像を4分割で表示します。

## C カメラ自動切替(シーケンス)... P.19

カメラの映像を順番に切り換えます。

## D デジタルズーム... P.20

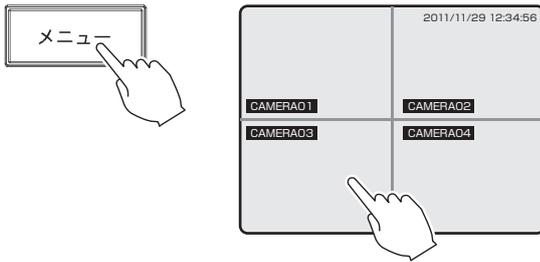
1つのカメラをデジタルズーム2倍で表示します。

### A 全画面表示

#### 1 本体の「上」ボタンを押します

押す度に、CH1→2→3→4→1と切り換ります。  
リモコン操作の場合は数字ボタンで切り替わります。  
マウス操作の場合は、全画面にしたいカメラの映像をダブルクリックします。

< 本体 >      < マウス >



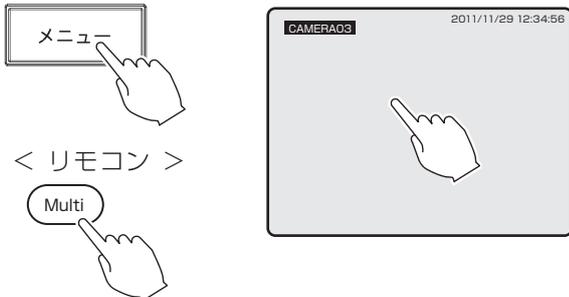
**メモ** 簡易メニュー内にある[全画面表示]からも変更可能です。

### B 分割画面表示

#### 1 本体の「下」ボタンを押します

リモコン操作の場合は「Multi」ボタンを押します。  
マウス操作の場合は、全画面の状態で、画面上をダブルクリックします。

< 本体 >      < マウス >



**メモ** 簡易メニュー内にある[分割画面表示]からも変更可能です。

### C カメラ自動切替(シーケンス)

#### 1 メインモニター出力の設定を変更します。

[メインメニュー]→[設定管理]→[ライブ設定]内のメインモニター出力の設定を変更します。



#### ① 表示モード

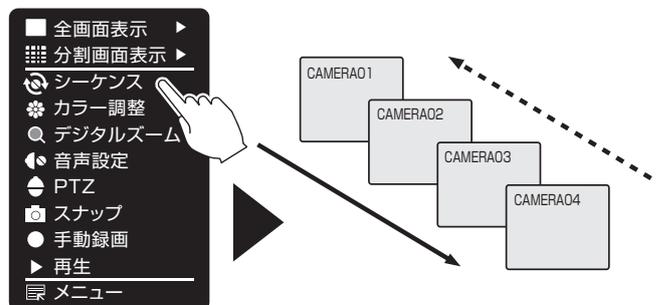
シーケンス時の表示モードを選びます。  
※必ず [1×1] を選択します。

#### ② 切替秒数

切り替わる秒数を設定します。

#### 2 簡易メニュー内「シーケンス」ボタンを押します

表示中のカメラからチャンネル番号順に、自動的にカメラが切り換わります。



### シーケンスの終了方法

再度、簡易メニュー内 [シーケンス] ボタンを押します。

# カメラ映像の監視

## D デジタルズーム

1つのカメラをデジタルズーム2倍に拡大して表示します。

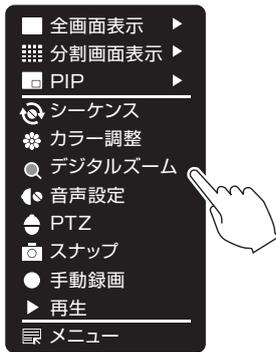
### 1 全画面表示にします

デジタルズームする画面を全画面表示します。



### 2 簡易メニュー内「デジタルズーム」ボタンを押します

マウスで画面を右クリックして簡易メニューを表示し [デジタルズーム] を左クリックします。



ホイールを回し、ズームします。

 …カメラを切り替えます。

 …表示位置を上下左右に移動します。

## 🚫 デジタルズームの終了方法

マウスで画面を右クリックするか、本体の【一時停止】ボタンを押すと終了します。

# 録画

本機には以下の録画モードがあります。

録画に必要な解像度、フレームレート、画質は [メインメニュー] → [設定管理] → [録画設定] で行ってください。(P.50)

## A リアルタイム録画... P.21

監視中の映像を手動で録画します。

## B スケジュール録画... P.21

スケジュール設定で、曜日ごとに指定した時間帯だけを録画します。

**メモ** 工場出荷時は「録画しない」設定になっています。

## C モーション録画... P.24

モーションセンサーが反応した際に録画します。

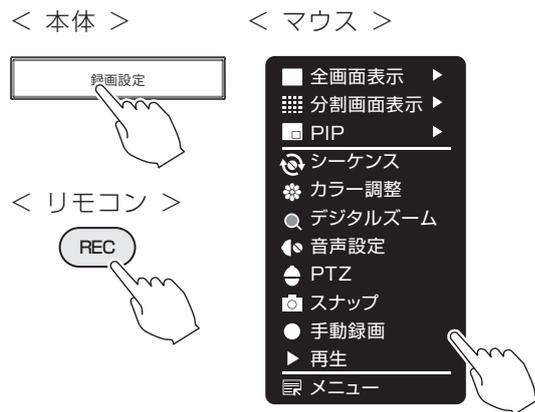
## D センサー録画... P.26

外部センサーと連動して録画する方法です。  
アラームセンサーが反応した際に録画します。

### A リアルタイム録画

#### 1 ライブ映像を監視中に本体またはリモコンの「RECORD(録画)」ボタンを押します。

マウス操作の場合は、右クリックで[簡易メニュー]を表示し、[手動録画]をクリックします。  
画面に「■(緑色)」が表示され、録画が始まります。



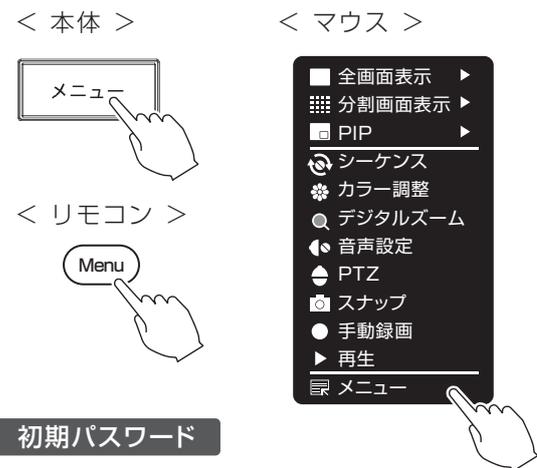
#### ⚠ 手動録画の終了方法

本体またはリモコンの「REC(録画設定)」ボタンを押します。  
マウス操作の場合は、右クリックで[簡易メニュー]を表示し、[手動録画]をクリックします。  
画面の「■(緑色)」が消え、手動録画を停止します。

### B スケジュール録画

#### 1 メインメニューを表示します

本体またはリモコンの【Menu(メニュー)】ボタンを押して、ログイン画面を表示します。  
マウス操作の場合は、右クリックで[簡易メニュー]を表示し、一番下の[メニュー]をクリックします。



次ページに続きます。

# 録画

## 2 スケジュールを表示します

[設定管理] を選択します。



[予定録画] を選択します。



設定するカメラチャンネルを選択します。



## 3 録画する時間帯を設定します

スケジュール画面の時間グラフ上でダブルクリックし、曜日ごとに開始時間と終了時間を設定します。



設定する曜日を選択し、追加ボタンを押します。



開始時間と終了時間を設定し、チェックを押します。  
※一日の中で録画する時間を複数登録できます。



# 録画

## 4 他曜日への適応と決定

設定した時間を他の曜日にも適応する場合は、右上の [全部、日～土曜日] を選び、[コピー] を押します。最後に画面右下の [決定] ボタンを押して終了します。



録画する時間帯が青く変わります。



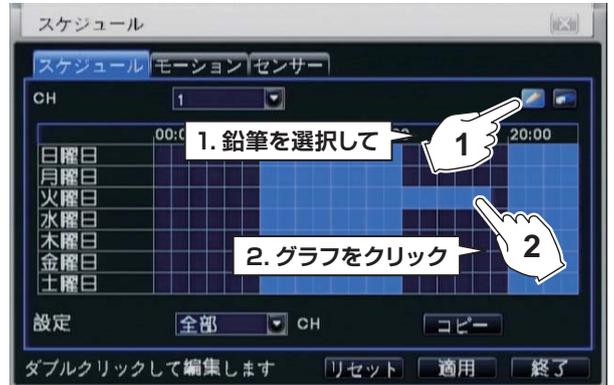
## 5 他チャンネルへの適用

設定した時間を他チャンネルにも適用する場合は、下部 [全部、1～4] を選び、[コピー] を押します。



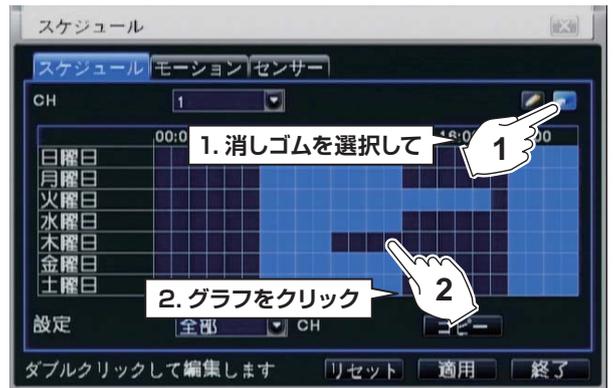
## 6 スケジュール時間の微調整（追加）

設定した時間の微調整が可能です。右上の [鉛筆] ボタンを選択し、グラフをクリックすると1時間単位で時間を追加できます。



## 7 スケジュール時間の微調整（削除）

設定した時間の微調整が可能です。右上の [消しゴム] ボタンを選択し、グラフをクリックすると1時間単位で時間を削除できます。



## 8 適用して設定を終了します

[適用] ボタンを押してから [終了] ボタンを押してスケジュール設定を終了します。



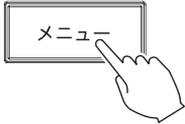
# 録画

## C モーション録画

### 1 メインメニューを表示します

本体またはリモコンの【Menu(メニュー)】ボタンを押して、ログイン画面を表示します。  
マウス操作の場合は、右クリックで[簡易メニュー]を表示し、一番下の[メニュー]をクリックします。

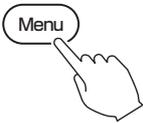
< 本体 >



< マウス >



< リモコン >



初期パスワード

ユーザー : admin パスワード : 123456



メインメニュー内、[設定管理]を選択します。



### 2 モーション設定を表示します

[ 警報設定 ] を選択します。



[ 動体検知 ] を選択します。



次ページに続きます。

# 録画

## 3 録画するチャンネルを設定します

モーション録画するカメラの有効の欄にチェックを入れます。



## 4 継続時間を設定します

画面に動きがなくなってから何秒間録画を継続するか [5 ~ 120(秒)、持続] から選択します。



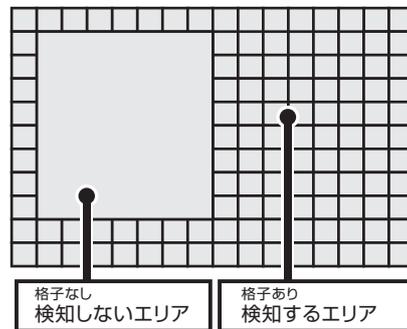
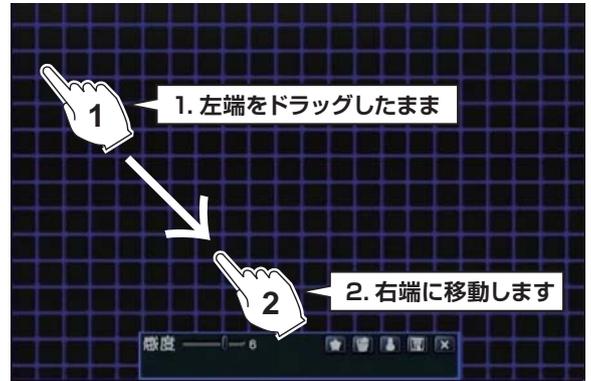
**メモ** [持続] を選択した場合、一度動きを検知した後連続して録画を行います。

## 5 モーション検知するエリアを設定します

検知エリアにある [設定] ボタンを押して設定画面を表示します。

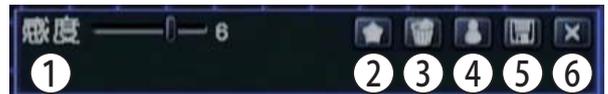


青い格子があるエリアが検知するエリアです。検知しないエリアの左端にマウスを合わせ、ドラッグしたまま右端にマウスを移動させます。



## エリア設定メニューの説明

エリア設定画面で右クリックすると表示されます。



- ① 検知感度を設定します。  
【初期値：6 / 値：1 ~ 8】  
数値が高いと反応が強くなります。
- ② 画面全体を検知するエリアに設定します。
- ③ 画面全体を検知しないエリアに設定します。
- ④ 設定をテストします。  
※検知すると画面左上に [人] が表示します。
- ⑤ 設定を保存して終了します。
- ⑥ 設定を保存せずに終了します。

## 6 エリアの設定を保存し、設定を終了します

画面を右クリックしてエリア設定メニューを表示します。[保存] ボタンを押して保存し、エリア設定を完了します。



# 録画

## 7 設定を終了します

[適用] ボタンを押してから [終了] ボタンを押してスケジュール設定を終了します。

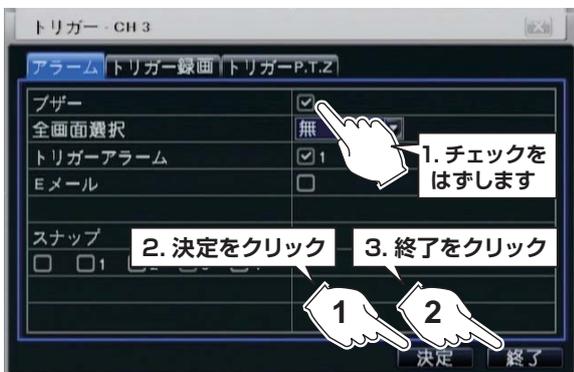


## ! 検知時のアラーム音を消す方法

音が鳴らない設定にするには、トリガー設定を開き [ブザー] のチェックをはずします。



[ブザー] のチェックをはずします。  
[決定] ボタンを押してから [終了] ボタンを押します。



※トリガーの詳細は P.54 を参照ください。

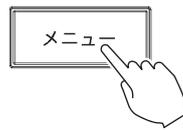
## D センサー録画

※外部センサーと連動して録画する方法です。

### 1 メインメニューを表示します

本体またはリモコンの【Menu(メニュー)】ボタンを押して、ログイン画面を表示します。  
マウス操作の場合は、右クリックで[簡易メニュー]を表示し、一番下の[メニュー]をクリックします。

< 本体 >



< マウス >



< リモコン >



初期パスワード

ユーザー : admin パスワード : 123456



メインメニュー内、[設定管理] を選択します。



# 録画

## 2 センサー設定を表示します

[ 警報設定 ] を選択します。

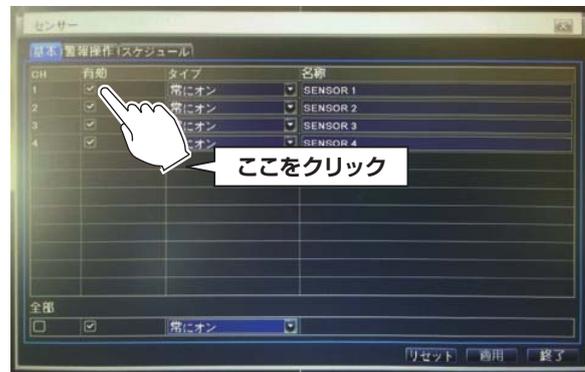


[ センサー ] を選択します。



## 3 録画するチャンネルを設定します

センサー録画するカメラの有効の欄にチェックを入れます。



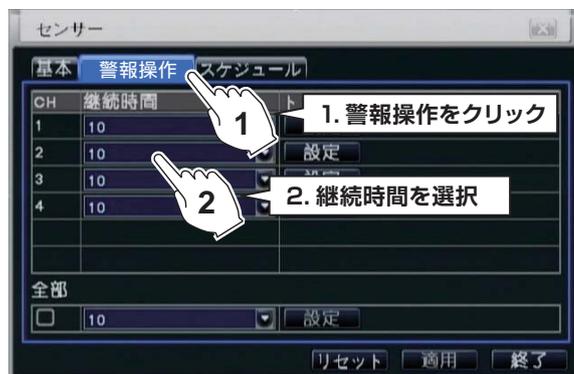
## 4 センサーの反応タイプを設定します

タイプを [ 常にオン ( ノーマルオープン ) ]、[ 常にオフ ( ノーマルクローズ ) ] から選択します。



## 5 継続時間を設定します

センサーが反応してから何秒間録画を継続するか [ 5 ~ 120 ( 秒 )、持続 ] から選択します。



**メモ** [ 持続 ] を選択した場合、一度動きを検知した後連続して録画を行います。

## 7 設定を終了します

[適用] ボタンを押してから [終了] ボタンを押してスケジュール設定を終了します。

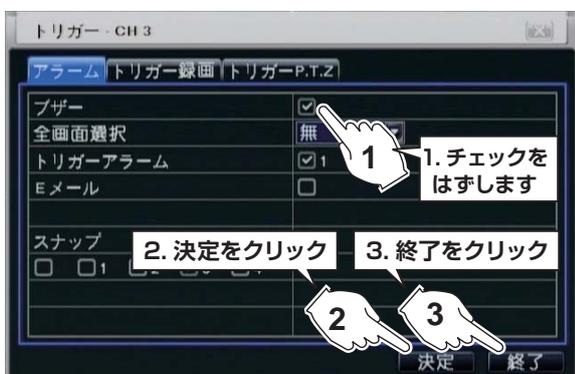


## ❗ 検知時のアラーム音を消す方法

音が鳴らない設定にするには、トリガー設定を開き [ブザー] のチェックをはずします。



[ブザー] のチェックをはずします。  
[決定] ボタンを押してから [終了] ボタンを押します。



※トリガーの詳細は P.54 を参照ください。

# 録画した映像の再生

録画した映像の再生には以下の種類があります。

## A リアルタイム再生... P.29

再生していない録画映像から再生します。

## B 日時検索再生... P.29

カレンダーから日時を指定して再生します。

## C イベント検索再生... P.30

検知リスト(モーション・センサー)から再生します。

## D 画像検索再生... P.31

カレンダーから日時を指定して再生します。

### 再生メニュー

※再生中に自動で表示します。



▶ /	再生 / 一時停止
■	停止
▶	コマ送り(一時停止中)
◀ / ▶	早送り / 早戻し
■ / 田	全画面/4分割表示切替
Q	拡大表示
✿	再生画面の色味調整

✂	映像を切り取りバックアップ
□ カメラ名	カメラ名の表示 / 非表示
🔊	音声の設定
☐	再生メニューの非表示
✕	再生の終了
↕	メニュー表示位置の変更
— —	スライダー再生位置の移動

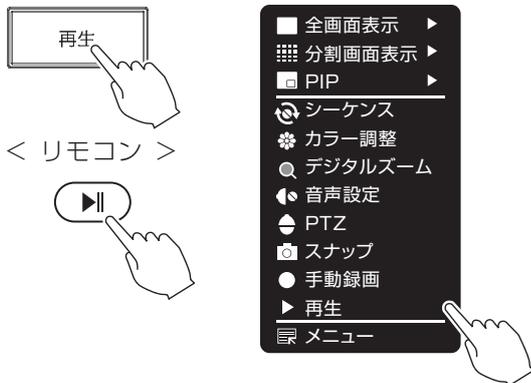
## A リアルタイム再生

### 1 ライブ映像を監視中に本体の「再生」ボタンを押します。

リモコン操作の場合は、【▶||】ボタンを押します。  
マウス操作の場合は、右クリックで[簡易メニュー]を表示し、[再生]をクリックします。

< 本体 >

< マウス >



< リモコン >

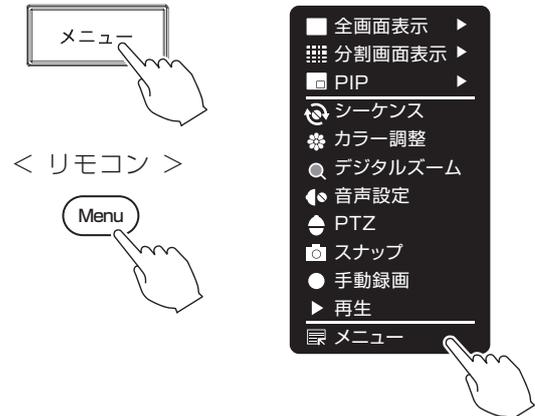
## B 日時検索再生

### 1 メインメニューを表示します

本体またはリモコンの【Menu(メニュー)】ボタンを押します。  
マウス操作の場合は、右クリックで[簡易メニュー]を表示し、一番下の[メニュー]をクリックします。

< 本体 >

< マウス >



< リモコン >

### 初期パスワード

ユーザー : admin パスワード : 123456

# 録画した映像の再生

## 2 検索を表示します

メインメニュー内、[ 検索 ] を選択します。



## 3 映像を再生する年月日を指定します

カレンダーから再生する年月日を選択し、[ 検索 ] を押します。



## 4 再生開始する時間を指定し再生します

時間設定をクリックし、[ 再生開始バー (黄色) ] を再生開始位置に移動し、再生ボタンを押します。



青色の付いたマス目に録画データがあります。

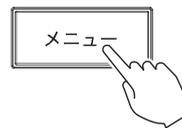
## C イベント検索再生

### 1 メインメニューを表示します

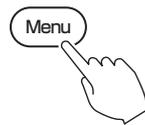
本体またはリモコンの【Menu(メニュー)】ボタンを押します。  
マウス操作の場合は、右クリックで[ 簡易メニュー ] を表示し、一番下の [メニュー] をクリックします。

< 本体 >

< マウス >



< リモコン >



### 2 検索を表示します

メインメニュー内、[ 検索 ] を選択します。

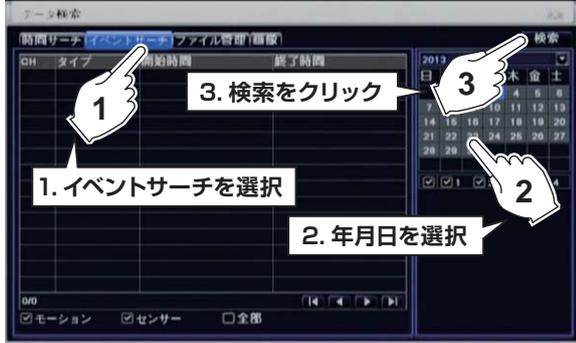


次ページに続きます。

# 録画した映像の再生

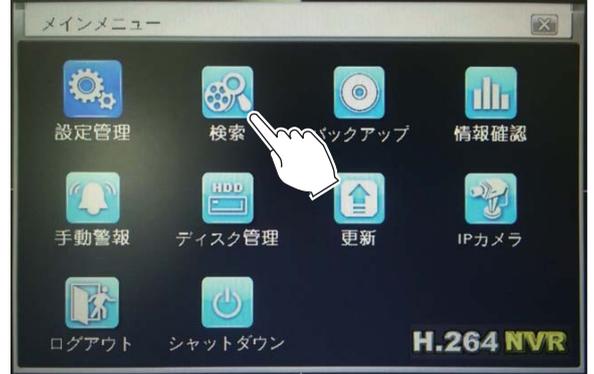
## 3 サーチ対象の年月日を指定します

[ イベントサーチ ] を選択し、カレンダーから再生する年月日を選択し、[ 検索 ] を押します。



## 2 検索を表示します

メインメニュー内、[ 検索 ] を選択します。



## 4 再生開始するリストを指定し再生します

リストをダブルクリックすると再生します。



## 3 サーチ対象の年月日を指定し再生します

[ 画像 ] を選択し、カレンダーから再生する年月日を選択し、[ 検索 ] を押します。

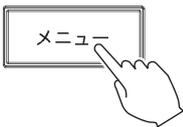


## D 画像検索再生

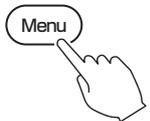
### 1 メインメニューを表示します

本体またはリモコンの【Menu(メニュー)】ボタンを押します。  
マウス操作の場合は、右クリックで[ 簡易メニュー ]を表示し、一番下の[ メニュー ]をクリックします。

< 本体 >



< リモコン >

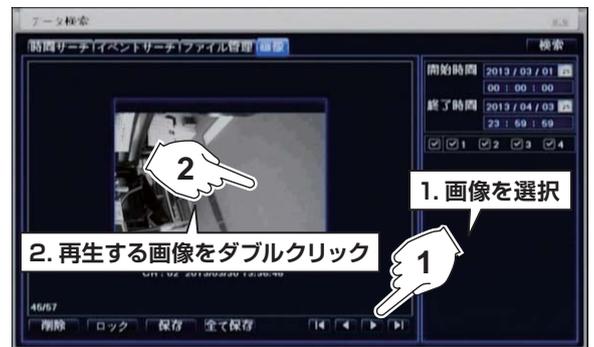


< マウス >



### 4 再生開始する画像を指定し再生します

[ << ] [ >> ] で画像を表示し、再生を希望する画像の上でダブルクリックすると再生します。

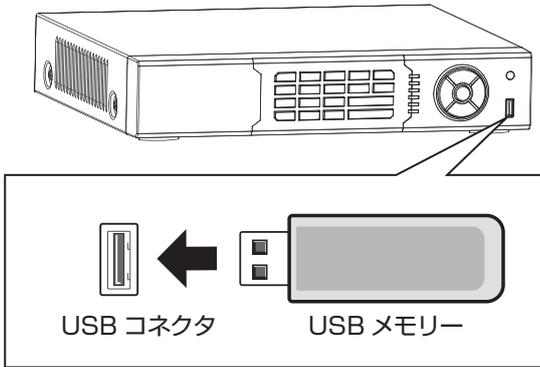


# 録画映像を外部メディアにコピーする

録画した映像を USB メモリーにコピーすることができます。コピーした映像はパソコンで見ることができます。

## 1 メディアを挿入する。

本体前面パネルまたは背面にある USB コネクタに USB メモリーを挿入します。



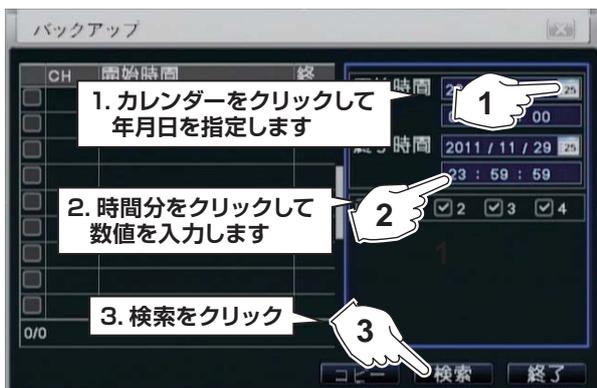
## 2 バックアップを表示します

メインメニュー内、[バックアップ] を選択します。



## 3 開始時間・終了時間を指定します

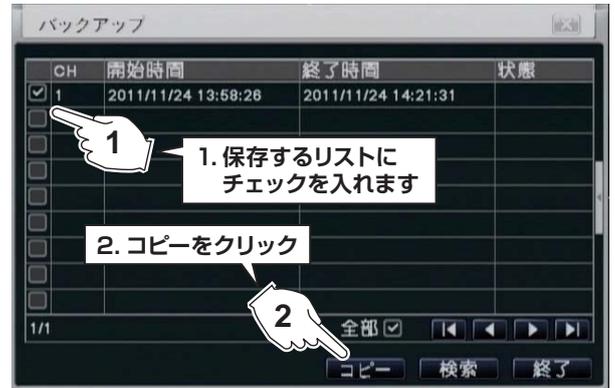
カレンダー・時間分秒をクリックし、開始・終了時間を指定し、[検索] ボタンを押します。



次ページに続きます。

## 4 リストを指定します

保存するリストにチェックを入れた状態で、[コピー] ボタンを押して次に進みます。



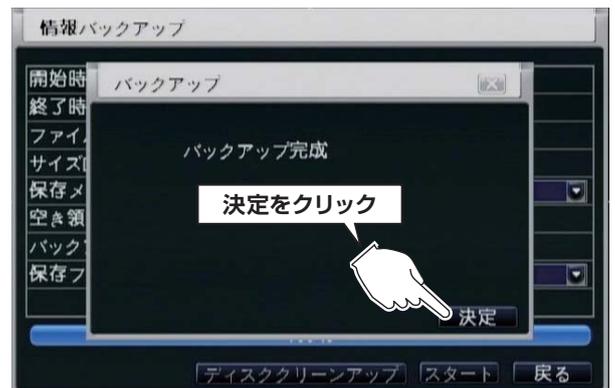
## 5 保存先、保存ファイル形式を指定します

保存メディアと保存ファイル形式を指定した状態で [スタート] ボタンを押すとバックアップが開始します。



## 6 バックアップの完了

画面上に [バックアップ完成] と表示されたらバックアップ完了です。[決定] ボタンを押して終了します。



# バックアップデータの再生

保存したデータをパソコンで再生することができます。

## 1 PC にコピーしたメディアを挿入します。

USB メモリーを再生するパソコンに接続します。

## 2 再生ソフトをインストールします。

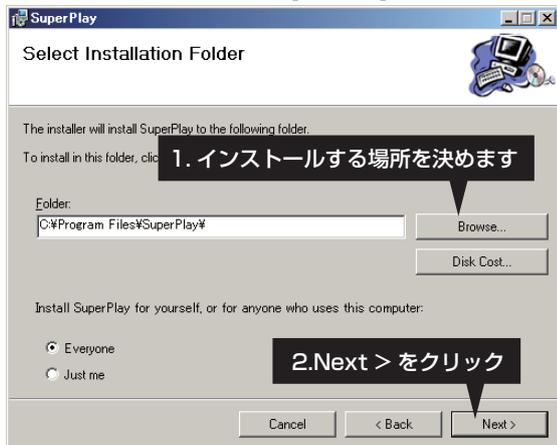
記録メディア内にある【VideoPlay】フォルダを開き、【SuperPlay(.msi)】をダブルクリックします。

※Windows Vista の場合は、マウス右クリック→【管理者として実行】を選び【許可】を選択します。

1. [Next>]をクリックします。



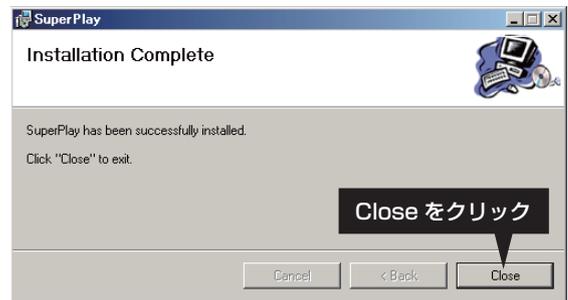
2. インストール先を決め、[Next>]をクリックします。



3. [Next>]をクリックします。



4. [Close]をクリックします。



インストールが完了すると下記アイコンがデスクトップに表示されます。

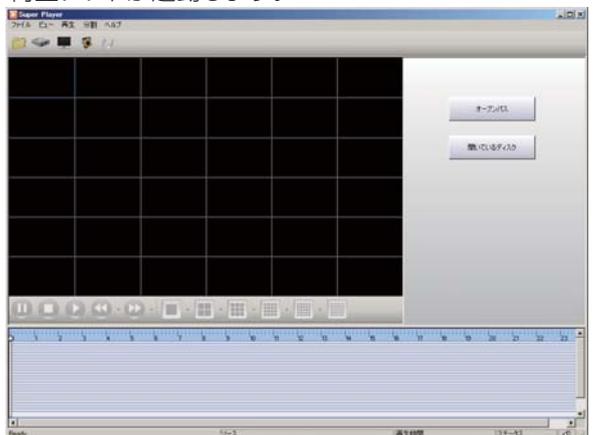


## 3 再生ソフトを起動します

デスクトップにある【SuperPlay】アイコンをダブルクリックして起動します。



再生ソフトが起動します。



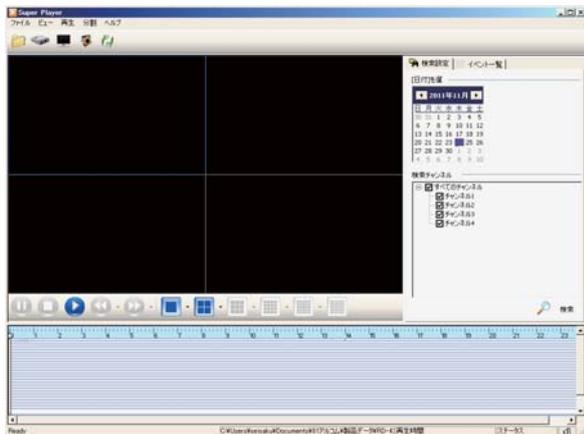
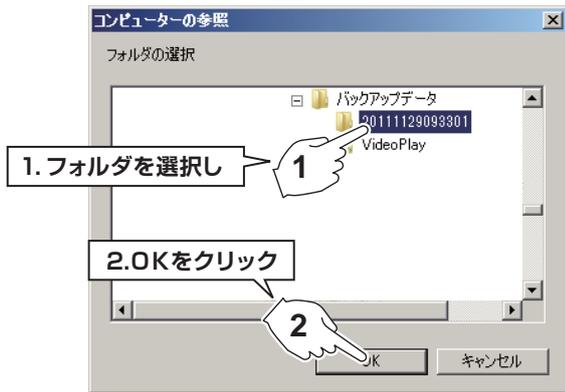
# バックアップデータの再生

## 4 再生フォルダを開きます

再生ソフトの [ オープンパス ] ボタンを押します。

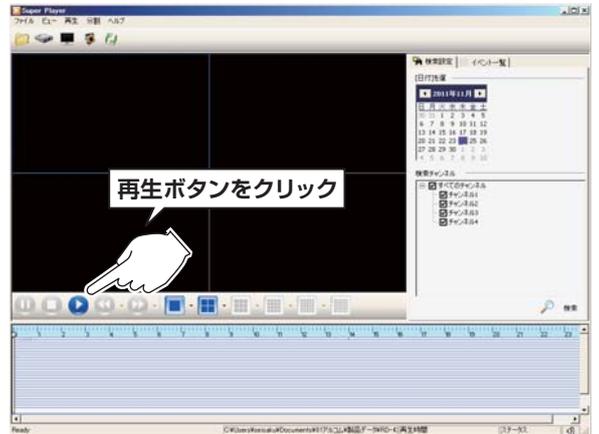


録画データのあるフォルダを選択し、[OK] を押します。  
※年月日時分秒の数値になっているフォルダです。



## 5 録画データを再生します

再生ボタンを押すと再生が始まります。



## メニューアイコン



	再生フォルダを開きます
	※使用しません
	フルスクリーン表示します
	映像の一部を画像にします
	AVIデータに変換します

## 操作メニュー



一時停止   停止   再生   早戻し   早送り



全画面表示   4分割表示

# バックアップデータの画像変換

## バックアップデータの画像変換方法

### 1 バックアップデータを再生します。

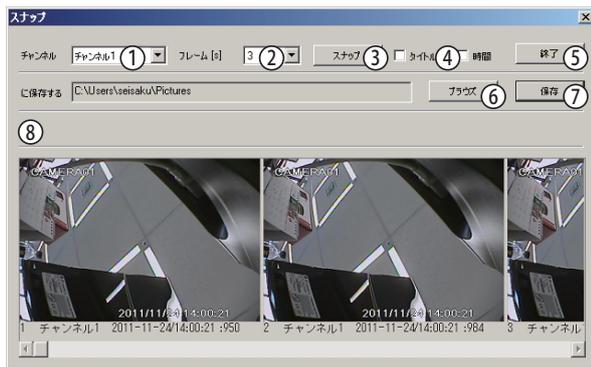
※再生方法は P.33 を参照ください。

### 2 [スナップ] ボタンを押します。

画像にしたい場所で左上にある [スナップ] ボタンを押します。



スナップ編集画面が表示されます。



#### ① チャンネル

画像にするカメラのチャンネルを選択します。  
数値変更後に [スナップ] ボタンをクリックして反映します。

#### ② フレーム

画像の枚数を選択します。  
数値変更後に [スナップ] ボタンをクリックして反映します。

#### ③ スナップ

[チャンネル]・[フレーム] を変更した際にクリックすると、スナップを撮り直します。

#### ④ タイトル・時間

チェックを入れると、画像内にカメラ名と録画した日時が挿入されます。

#### ⑤ 終了

スナップ編集を終了し閉じます。

#### ⑥ ブラウズ

画像の保存先を設定します。

#### ⑦ 保存

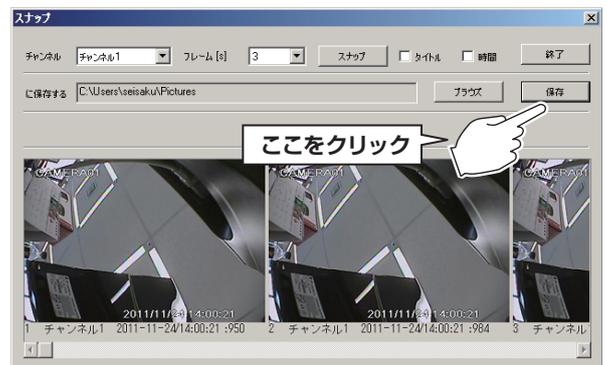
画像を保存します。

#### ⑧ スナップ画像

現在選択中のスナップ画像が表示されます。

### 3 [保存] ボタンを押します。

スナップ編集画面にある [保存] ボタンを押すと保存先に画像ファイル (bmp) が作成されます。



# バックアップデータのAVI変換

## バックアップデータのAVI変換方法

AVIとは動画ファイル拡張子のことです。専用の再生ソフトをインストールしていないパソコンでも動画再生ソフト上で再生することが可能です。

### 1 バックアップデータを開きます。

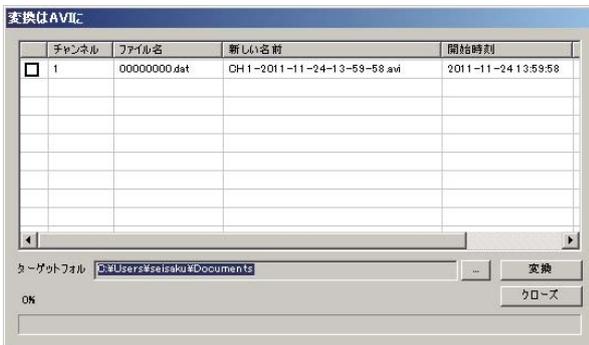
再生ソフトを起動し、バックアップデータを開きます。  
※ソフトの起動方法はP.33を参照ください。

### 2 [AVI変換]ボタンを押します。

画像にしたい場所で左上にある[AVI変換]ボタンを押します。

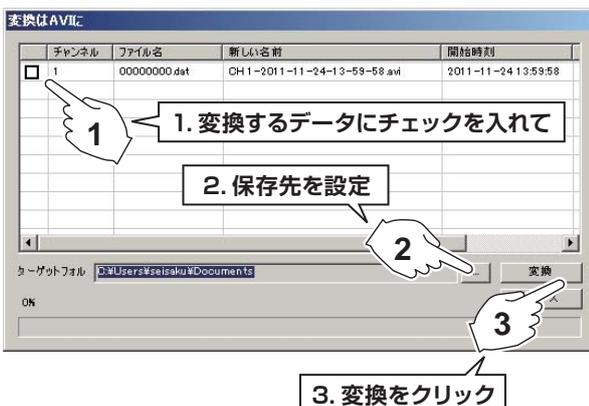


AVI変換画面が表示されます。



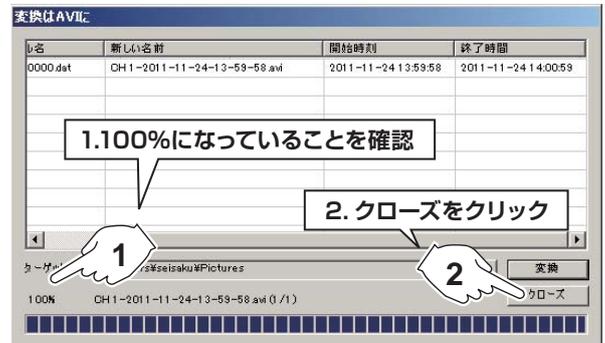
### 2 AVIファイルの変換開始。

AVIファイルに変換するデータをリストから選択し、保存先を設定し、[変換]ボタンを押します。



### 3 AVIファイルの変換終了。

スナップ編集画面下部に「100%」と表示されたらAVIへの変換が完了しています。  
[クローズ]ボタンを押して画面を閉じます。



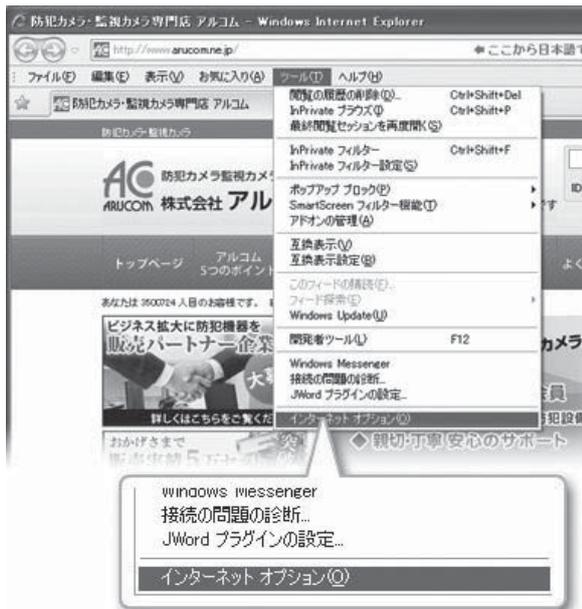
# ネットワーク接続による遠隔監視

インターネットに接続されたパソコンから映像の閲覧、操作・設定ができます。(XP/Vista/Windows7/Windows8/Mac対応)  
※事前に「ネットワーク」の設定を行う必要があります。P.58を参照

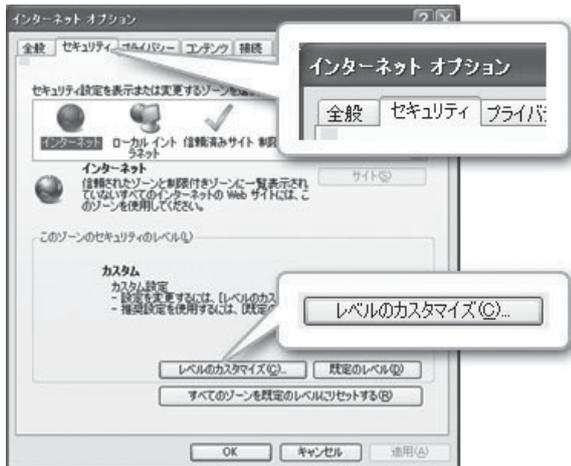
## PCの初期設定 (Active X の設定変更手順)

**A** PCでインターネットエクスプローラーを開きます。  
※新しいバージョンを利用してください。

**B** 「ツール」メニューから  
「インターネットオプション」を選択。



**C** 「セキュリティ」タブをクリックしてウインドウを切り替え  
画面下部「レベルのカスタマイズ」をクリックします。



**D** ActiveXの項目を変更する。

ActiveXコントロールとプラグインの実行の項目を  
【有効にする】に設定します

未署名のActiveXコントロールのダウンロードを  
【ダイアログを表示する】に設定します

**1** DVRにLANケーブルを接続する。

LANケーブル挿入口にLANケーブルを接続します。

**2** IPアドレスの確認と設定。

メインメニュー→設定管理→ネットワークからIPアドレス、ポート等の確認と設定が可能です。P.58 参照

**3** PCでWEBブラウザを開く。

アドレス入力欄にIPアドレスと:(コロン)、ポート番号を入力します。

○離れた場所(別ネットワーク)からの接続



http://グローバルIPアドレス:ポート番号

○同一ネットワーク内からの接続



http://DVRに割り当てたIPアドレス:ポート番号

例) 123.456.7.890 : 80  
IPアドレス コロン ポート番号

## ご注意!

「ページを表示できません」というエラーが出る場合、  
ポート開放が出来ていない場合があります。  
ルーターの設定でポート開放をおこなってください。

※ポートは2つ開放する必要があります。  
※ポート開放に関してはルーターの取扱説明書をご確認ください。

インストール完了後、ログイン画面が表示します

ユーザー名	<input type="text" value="admin"/>
パスワード	<input type="password" value="....."/>
言語	<input type="text" value="日本"/>
<input type="button" value="ログイン"/>	

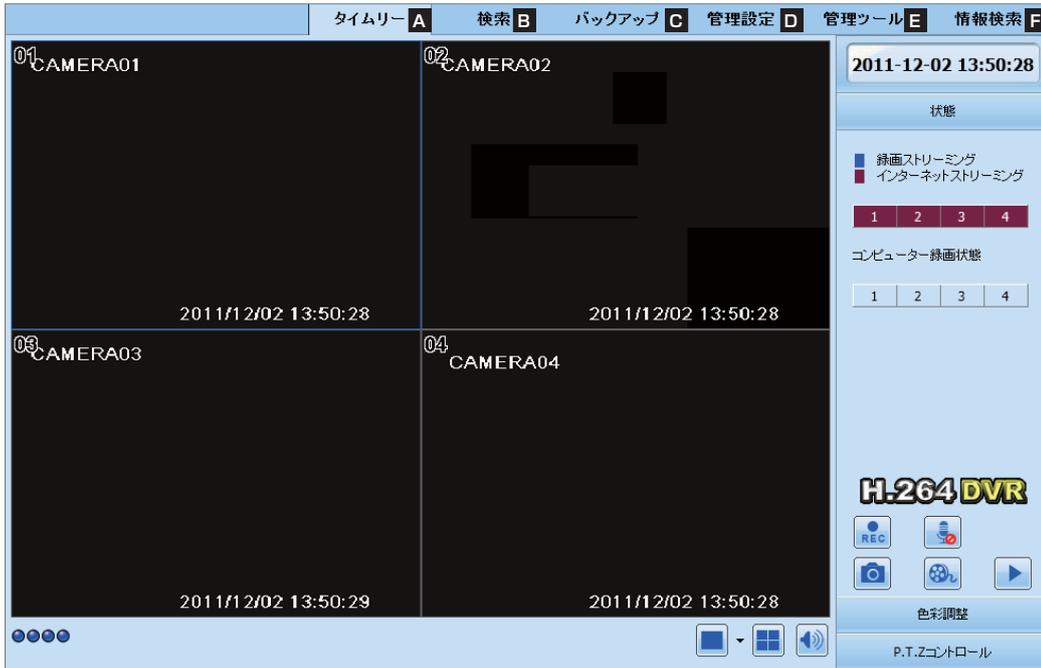
[ユーザー名]と[パスワード]を入力し、ログインを  
押すとメインページが表示されます。

初期パスワード

ユーザー : admin パスワード : 123456

# ネットワーク接続による遠隔監視

## インターネットビューワーの説明



### メインメニュー

詳細については各ページを参照ください

#### A タイムリー... P.39

リアルタイムの映像が表示されます。

#### B 検索... P.40

DVR に録画された映像を再生します。

#### C バックアップ... P.41

録画データを PC にバックアップします。

#### D 管理設定... P.41

実機の設定確認・変更ができます。

#### E 管理ツール... P.41

アラーム、HDD、ソフトウェアのアップデート。

#### F 情報検索... P.41

録画、再生、ネットワーク設定等の情報が確認できます。

### アイコン説明

	手動録画の開始/停止		4分割表示		1画面表示
	双方向トークの開始/停止		PC録画の開始/停止		音量調整
	映像のキャプチャ		再生/停止		
	接続カメラの状態 <small>緑：接続あり(録画中) / 黄：接続あり(アラーム録画中)                      白：接続あり(録画停止中) / 青：未接続</small>				

### 再生中に使用するアイコン

	再生		停止		全画面表示
	一時停止		コマ送り		音量調整
	早戻し		データの先頭に移動		再生位置スライドバー
	早送り		データの最後尾に移動		

# ネットワーク接続による遠隔監視

## A タイムリー（リアルタイムの映像表示）

### 1 リアルタイムの映像を表示します



## 監視中に使用する機能

### 色彩調整

映像の色味を調整します。  
画面右下にある [色彩調整] をクリックします。



#### ○アイコン説明

	明るさの調整
	色合いの調整
	彩度の調整
	コントラストの調整
	変更の保存
	リセット

## PTZコントロール

P.T.Z カメラをコントロールします。  
※対応するカメラを接続している場合に使用します。

画面右下にある [P.T.Z コントロール] をクリックします。



#### ○アイコン説明

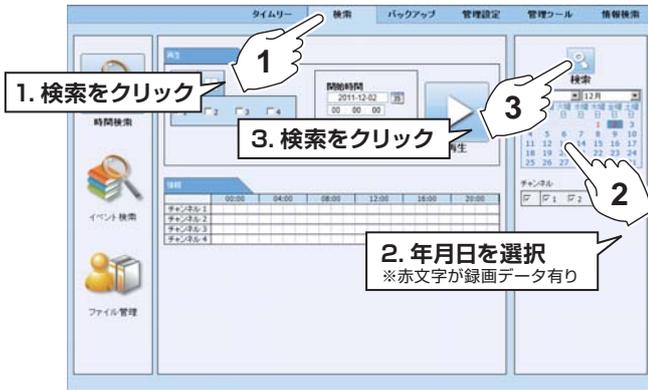
	焦点の調整
	縮小・拡大
	絞りの調整
	初期設定点に移動
	巡回の開始
	巡回の停止
	トラックのON/OFF
	スキャンのON/OFF
	ワイパーのON/OFF
	ランプのON/OFF

# ネットワーク接続による遠隔監視

## B 検索（時間を指定した再生）

### 1 再生する年月日を指定します

検索メニューを選択し、カレンダーから年月日を指定し [ 検索 ] ボタンをクリックします。



### 2 再生する時間分秒を指定し再生します

開始時間を指定し、[ 再生 ] ボタンをクリックすると再生が開始します。



### 再生中の操作について

P.38にある再生中に使用するアイコンを参照ください。

## B 検索（リストを指定した再生）

### 1 再生する年月日を指定します

イベント検索を選択し、カレンダーから年月日を指定し [ 検索 ] ボタンをクリックします。



### 2 再生するリストを指定し再生します

再生するリストをクリックすると再生が開始します。



### 再生中の操作について

P.38にある再生中に使用するアイコンを参照ください。

# ネットワーク接続による遠隔監視

## C バックアップ

### 1 バックアップする日時を指定します

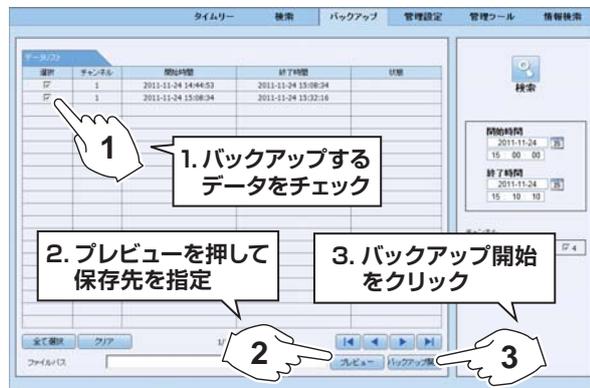
※予めバックアップする映像を再生し、開始・停止時間を決めておくとスムーズです。

バックアップを選択し、開始時間と終了時間を指定し [ 検索 ] ボタンをクリックします。

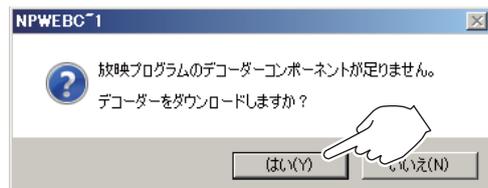


### 2 バックアップを開始します

バックアップするデータにチェックを入れ、保存先を指定し、[バックアップ開始] ボタンをクリックしてバックアップを開始します。



デコーダのダウンロードを求められるので、[はい(Y)] をクリックします。

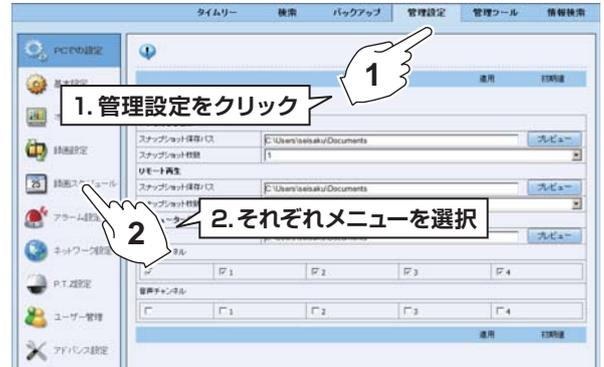


## バックアップデータの再生方法

バックアップデータは AVI ファイル。  
動画再生ソフト上で再生することが可能です。

## D 管理設定

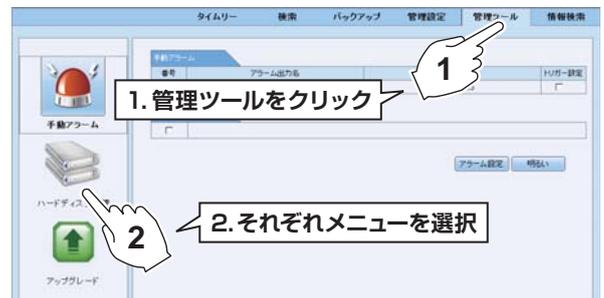
インターネット経由で DVR 本体の設定を変更します。  
[ 管理設定 ] をクリックします。



設定方法は DVR での操作と同じです。  
詳細については実機での操作方法を参照下さい。

## E 管理ツール

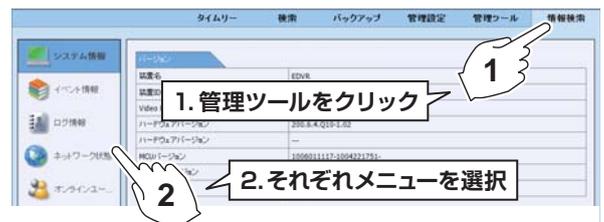
インターネット経由で DVR 本体の設定を変更します。  
[ 管理ツール ] をクリックします。



設定方法は DVR での操作と同じです。  
詳細については実機での操作方法を参照下さい。

## F 情報検索

インターネット経由で DVR 本体の設定を確認します。  
[ 情報検索 ] をクリックします。



設定方法は DVR での操作と同じです。  
詳細については実機での操作方法を参照下さい。

# iPhone/iPadからの遠隔監視

iPhone/iPad から遠隔監視を行うことができます。

**メモ** 事前に「ネットワーク」の設定を行う必要があります。  
P.58 を参照

## 初期設定

1. iPhone/iPad のホーム画面を開き、App Store にアクセスします。
2. 検索バーに【superlivepro】と入力して検索します。



3. 専用ソフト【SuperLive\_Pro】のアイコン選択し、「インストール」を押してダウンロードします。



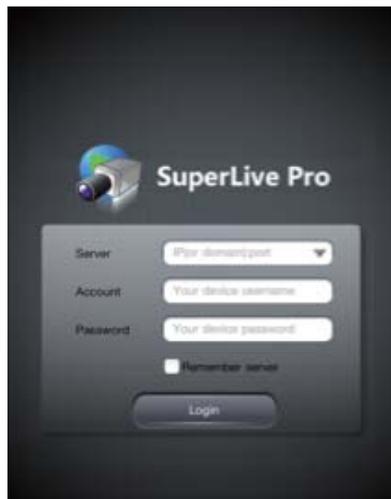
4. Apple ID パスワード入力画面が出てきますので、お客様の Apple ID とパスワードを入力して OK を押すと、ダウンロードが開始し、ホーム画面にアイコンが追加されます。

## 設定方法

1. 【SuperLivePro】アイコンを押してアプリを起動します。



2. ログインに必要な情報を入力します。



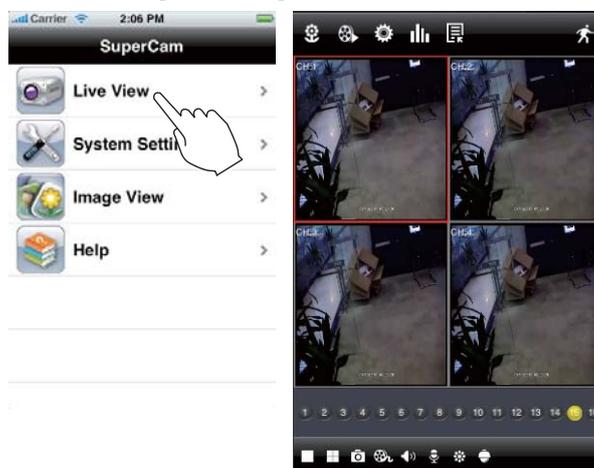
Server : DVR 設置場所の IP アドレスと : ( コロン )、ポート番号を入力します。

例  
$$\frac{123.456.7.890}{\text{IPアドレス}} : \frac{80}{\text{ポート番号}}$$

Account : ユーザー名を入力します。(初期値 : admin)

PassWord : パスワードを入力します。  
(初期値 : 123456)

3. 入力完了後、【Login】を押すとログインします。  
メニュー内、[Live View] を押すと映像が表示されます。



# スマートフォン(Android)からの遠隔監視

スマートフォン (Android) から遠隔監視を行えます。

**メモ** 事前に「ネットワーク」の設定を行う必要があります。  
P.58 を参照

## アプリのインストール

1. スマートフォンのホーム画面を開き、マーケットにアクセスします。
2. 検索バーに【super Live Pro】と入力して検索します。



3. 下の画面が開いたら【super Live Pro】をタッチします。



4. 下の画面が表示されたら、[インストール] ボタンを押してソフトをダウンロードします。



5. ダウンロードが完了すると、ホーム画面に【Super Live Pro】が追加されます。



## 操作方法

1. 【super Live Pro】のアイコンを押してソフトを起動します。



2. DVR の情報を入力します。



Server : DVR 設置場所の IP アドレスと : (コロン)、ポート番号を入力します。

例  $123.456.7.890 : 80$   
IPアドレス      コロン      ポート番号

Name : ユーザー名を入力します。(初期値 : admin)

PassWord : パスワードを入力します。  
(初期値 : 123456)

3. 入力完了後、【Login】を押すとログインします。  
メニュー内、[Live] を押すと映像が表示されます。



# メインメニューの説明

ここからはメインメニューの構成と働きについてご説明していきます。

※ライブ時に本体またはリモコンの【MENU】ボタンまたはマウスを右クリックして簡易メニュー内の[メニュー]をクリックすると表示します。



① **設定管理...** P.45

録画、再生、ネットワークに関わる設定を行います

② **検索...** P.63

録画日時を検索し、再生します

③ **バックアップ...** P.65

録画映像を記録メディア (USBメモリ) にコピーします

④ **情報確認...** P.66

録画、再生、ネットワーク設定などの情報が確認できます

⑤ **手動警報...** P.70

アラームの反応をテストすることができます

⑥ **ディスク管理...** P.70

HDDの更新、状態の確認ができます

⑦ **更新...** P.71

ファームウェアをアップデートする際に使用します

⑧ **IPカメラ**

この機種では使用しません

⑨ **ログアウト...** P.72

ログアウトします

⑩ **シャットダウン...** P.72

機器の電源を切る状態にします

# 設定管理

録画、再生、ネットワークに関わる設定を行います  
[メインメニュー]→[設定管理]を開きます。



## ① 基本設定... P.46

使用言語・日時などを設定します。

## ② ライブ設定... P.48

ライブ時の表示形式などを設定します。

## ③ 録画設定... P.50

録画する際の画質などを設定します。

## ④ 予約録画... P.53

録画する時間帯を設定します。

## ⑤ 警報設定... P.54

センサーやモーションなどの設定を行います。

## ⑥ ネットワーク... P.58

IP アドレスや E メールを設定します。

## ⑦ ユーザー管理... P.60

ユーザーの登録・権限などを設定します。

## ⑧ PTZ 設定... P.61

PTZ カメラのボーレート・通信プロトコルを設定します。

## ⑨ システム設定... P.62

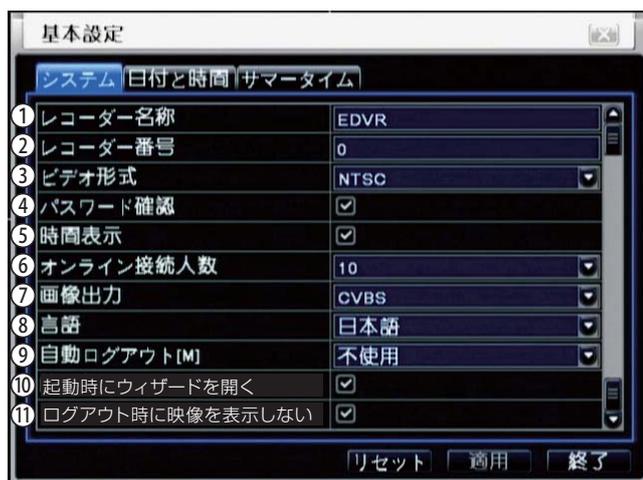
初期設定に戻したり、F/W のインポートなどを設定します。

# 基本設定 システム/日時と時間 / サマータイム

使用言語・日時などを設定します。  
[メインメニュー]→[設定管理]→[基本設定]を開きます。



## 基本設定 システム



### ① レコーダー名称

装置の名称です。  
クライアントエンドに表示され、これによりユーザーは遠隔でも装置を認識することができます。

### ② レコーダー番号

装置の番号です。  
クライアントエンドに表示され、これによりユーザーは遠隔でも装置を認識することができます。

### ③ ビデオ形式

ビデオフォーマットを選択できます。  
日本国内で使用する場合は必ず [NTSC] を選択してください。

### ④ パスワード確認

チェックを入れると、操作する際にユーザー名及びパスワードの入力が必要になります。

### ⑤ 時間表示

ライブ監視時に日時を表示します。

### ⑥ オンライン接続人数

ネットワークに同時接続可能なユーザー数を設定します。

### ⑦ 画像出力

映像出力方式を選択します。  
CVBS(RCA出力)、VGA800×600、VGA1024×768、VGA1280×1024、HDMIから選択します

### ⑧ 言語

メニュー言語を設定します。

### ⑨ 自動ログアウト

最後の操作から一定時間が経過すると自動でログアウトします。【.5、1、3、5、不使用から選択】  
※[.5]は30秒のことです

### ⑩ 起動時にウィザードを開く

チェックを入れると入電時に簡易設定を表示します。

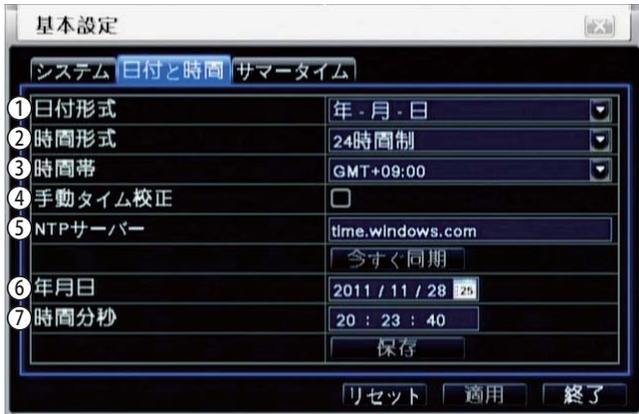
簡易設定メニュー設定時の操作方法は P.14 を参照ください。

### ⑪ ログアウト時に映像を表示しない

チェックを入れるとログアウト状態では映像が表示されなくなります。

# 基本設定 システム/日時と時間 / サマータイム

## 基本設定 日付と時間



### ① 日付形式

日付の表示方法を選択します。  
[年・月・日][月・日・年][日・月・年]から選択可能。

### ② 時間形式

時間の表示形式を選択します。  
[12時間制][24時間制]から選択可能。

### ③ 時間帯

時間帯を選択します。  
日本国内で使用する場合は [GMT+09:00] を選択してください。

### ④ 手動タイム校正

チェックを入れると、インターネットを通じて時刻を正確に保ちます。  
※[今すぐ同期] をクリックするとすぐに同期します。  
※ネット接続時のみ

### ⑤ NTP サーバー

時刻を取得するサーバーです。  
NTP サーバーに使用する URL を入力します。  
※ネット接続時のみ

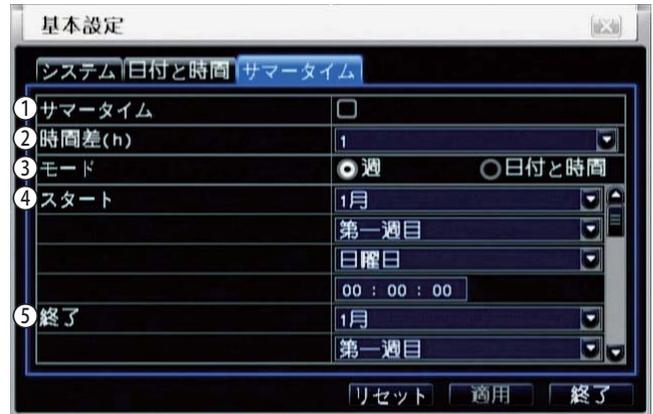
### ⑥ 年月日

現在の年月日です。  
手動で変更する場合は、ここで設定します。  
※変更後、[保存] をクリックして変更を保存します。

### ⑦ 時間分秒

現在の時間分秒です。  
手動で変更する場合は、ここで設定します。  
※変更後、[保存] をクリックして変更を保存します。

## 基本設定 サマータイム



### ① サマータイム

チェックを入れるとサマータイムの設定を反映した日時表示に変更します。

### ② 時間差 (h)

時間差を選択します。  
[1時間][2時間]から選択可能。

### ③ モード

モードを選択します。  
[週][日付と時間]から選択可能。

### ④ スタート

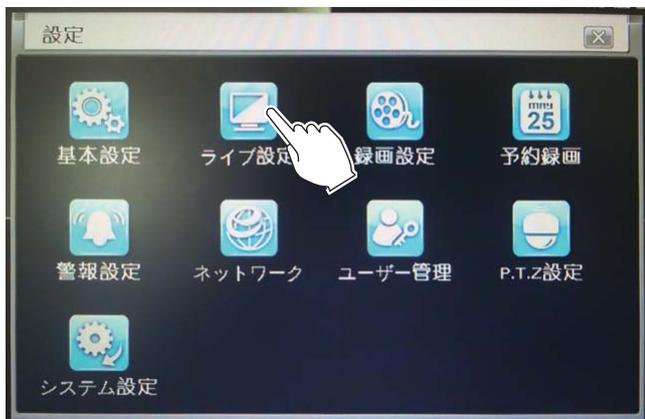
サマータイムを開始する月・週・時間を設定します。

### ⑤ 終了

サマータイムを終了する月・週を設定します。

# ライブ設定 ライブ / メインモニター出力 / スポット出力 / マスク

ライブ時の表示形式などを設定します。  
[メニュー]→[設定管理]→[ライブ設定]を開きます。



## ライブ設定 ライブ



### ① CH

カメラのチャンネル番号です。

### ② カメラ名

カメラの名前です。  
自由に設定することが出来ます。

### ③ 表示

チェックを入れるとカメラ名を表示します。

### ④ カラー調整

カメラの色味を調整します。



#### ・ CH

調整するカメラチャンネルを選択します。

#### ・ 明るさ

明るさを調整します。

#### ・ 色合い

色合いを調整します。

#### ・ 彩度

彩度を調整します。

#### ・ 対照比

コントラストを調整します。

#### ・ リセット

初期設定に戻します。

#### ・ 保存

保存します。

### ⑤ 全部

チェックを入れるとカラー調整を全部のカメラに適用します。

### ⑥ 録画状態

チェックを入れると録画状態を表す [■] が画面上に表示されます。

# ライブ設定 ライブ / メインモニター出力 / スポット出力 / マスク

## ライブ設定 メインモニター出力



### ① 表示モード

シーケンス時の表示モードを選びます。  
※[1×1] を選択します。

### ② 1～4 / 5

現在設定中の切替順番です。

### ③ 表示するチャンネル

表示するカメラのチャンネルを選択します。

### ④ 切替秒数

## ライブ設定 マスク

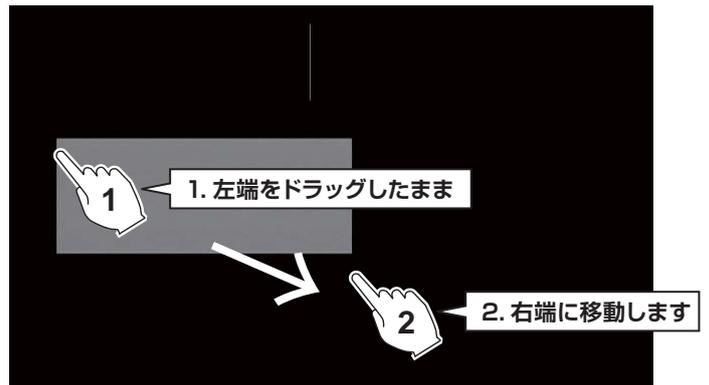
カメラの映像をモニター上で非表示にします。(最大3カ所)



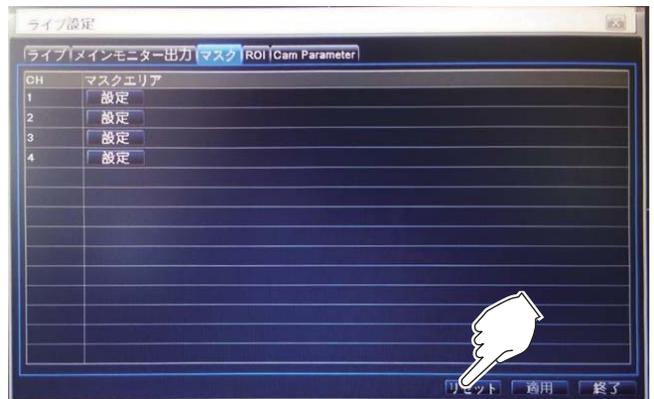
### ① マスクエリア

マスクエリアを各チャンネルごとに設定します。  
※[設定] をクリックすると設定画面が表示されます。

### ● マスクエリアの設定方法



※修正する際は、[リセット] ボタンを押し、一旦全てのマスクを消去します。



- ・ ROI
- ・ CamParameter  
はこの機種では使用しません。

# 録画設定 有効 / 画質の設定

録画する際の画質などを設定します。  
[メニュー]→[設定管理]→[録画設定]を開きます。



## 録画設定 画質の設定



## 録画設定 有効



- ① CH  
カメラのチャンネル番号です。
- ② 登録  
チェックを入れると録画対象になります。
- ③ 音声  
チェックを入れると録音対象になります。
- ④ 全部  
チェックを入れると全てのカメラに適用します。

- ① CH  
カメラのチャンネル番号です。
- ② 解像度  
現在の解像度です。  
●解像度は自動で選択されます。
- ③ コマ数  
1秒間のコマ数を設定します。  
1～15コマの間で設定が可能です。
- ④ 暗号化  
暗号化の設定をします。  
[CBR]…固定ビットレート  
[VBR]…可変ビットレート
- ⑤ 画質  
画質を設定します。  
[最低][やや低い][低い][普通][やや良い][最高]  
から選べます。
- ⑥ 最大ビットレート  
1秒間あたりのネットワーク転送データ量を設定します。  
[768～12288kbps]から選べます。

# 録画設定 録画時間 / OSD表示

## 録画設定 録画時間



### ① CH

カメラのチャンネル番号です。

### ② 検知前の録画秒数

モーション・アラーム検知時に何秒前から録画を開始するかを設定します。  
※5 秒のみの設定です。

### ③ 検知後の録画秒数

モーション・アラーム検知後に何秒録画を継続するかを設定します。  
10 秒～5 分の間で設定します。

### ④ 保存日数

保存された記録の保存日数です。  
設定した日数を越えると、記録ファイルは自動的に消去されます。  
※不使用の場合は、HDD の容量がいっぱいになると古いデータから自動的に消去されます。

### ⑤ 全部

チェックを入れると全てのカメラを同じ設定にします。

## 録画設定 OSD 表示



### ① CH

カメラのチャンネル番号です。

### ② カメラ名

チェックを入れると録画した映像内にカメラ名を表示します。

### ③ 時間

チェックを入れると録画した映像内に時間を表示します。

### ④ 位置

カメラ名と時間を表示する位置を設定します。



### ⑤ 全部

チェックを入れると全てのカメラを同じ設定にします。

# 録画設定 連続再生 / スナップ

## 録画設定 連続再生

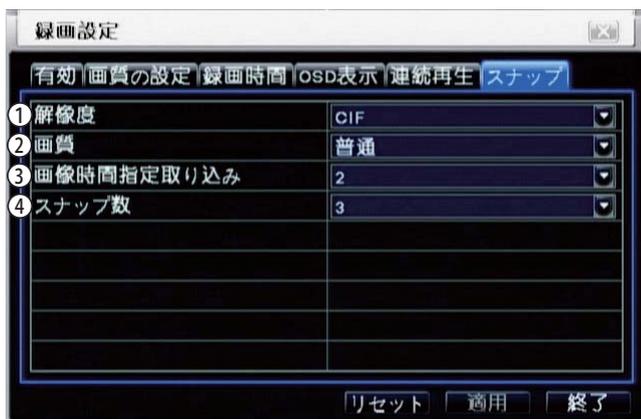


### ① 連続再生

チェックを入れると、HDD の容量が一杯になると古いデータを上書きしながら連続で録画を行います。

## 録画設定 スナップ

メール送信時に添付する画像の設定を行います。



### ① 解像度

録画映像のキャプチャ(静止画)サイズを設定します。  
※CIF(240×480) 固定

### ② 画質

キャプチャの画質を設定します。  
[やや低い][低い][普通][やや良い][最高]から選択します。

### ③ 画像時間指定取り込み

スナップ写真と写真の間隔時間です。  
[1/2/3/4/5(秒)]から選択します。

### ④ スナップ数

添付する画像の枚数を設定します。  
[0～3]から選択します。  
※0を選択した場合、添付されません。

# 予約録画 スケジュール / モーション / センサー

録画する時間帯を設定します。  
[メニュー]→[設定管理]→[予約録画]を開きます。



## スケジュール スケジュール



### ① CH

現在設定中のカメラのチャンネル番号です。

### ② 鉛筆マーク

マークを選択した状態で、グラフをクリックすると1時間単位で録画する時間帯を追加できます。

### ③ 消しゴムマーク

マークを選択した状態で、グラフをクリックすると1時間単位で録画する時間帯を削除できます。

### ④ グラフ

録画スケジュールの表示です。  
塗りつぶしてある枠が録画する状態を表しています。  
日曜日から土曜日、0:00～24:00まで1時間単位で表示します。

### ⑤ 設定

現在の設定を他チャンネルにコピーします。  
CHを選び、[コピー]ボタンを押すと同じ録画スケジュールに変更します。

## スケジュール モーション

モーション検知録画を行う時間帯を設定します。



※設定方法はスケジュールを参照下さい。

## スケジュール センサー

センサー検知録画を行う時間帯を設定します。



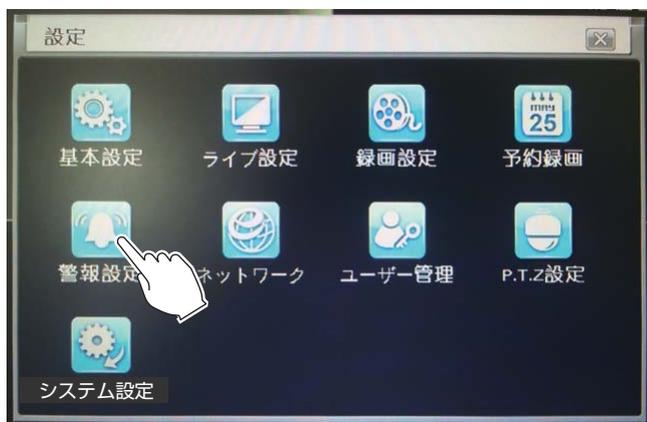
※設定方法はスケジュールを参照下さい。



設定方法については録画方法 P.21 を参照ください。

# 警報設定 センサー

録画する時間帯を設定します。  
[メニュー]→[設定管理]→[警報設定]を開きます。



## アラーム設定 センサー【基本】

センサーの設定を行います。  
[アラーム設定]→[センサー]を開きます。



### ① CH

カメラのチャンネル番号です。

### ② 有効

チェックを入れるとセンサーが反応します。

### ③ タイプ

センサーのタイプを選択します。  
[常にオン(ノーマルクローズ)], [常にオフ(ノーマルオープン)]から選択します。

### ④ 名称

センサーの名称を設定します。  
設定した名称はリスト等に表示されます。

### ⑤ 全部

チェックを入れると全てのカメラを同じ設定にします。

## アラーム設定 センサー【アラーム処理】



### ① CH

カメラのチャンネル番号です。

### ② 継続時間

アラームが反応した際の継続時間。  
[5 ~ 120(秒)、持続]から選択できます。

### ③ トリガー

アラームが反応した際の動作を設定します。  
※詳細は P.56 を参照ください。

### ④ 全部

チェックを入れると全てのカメラを同じ設定にします。

# 警報設定 センサー / モーション

## アラーム設定 センサー【スケジュール】



### ① CH

現在設定中のカメラのチャンネル番号です。

### ② 鉛筆マーク

マークを選択した状態で、グラフをクリックすると1時間単位で録画する時間帯を追加できます。

### ③ 消しゴムマーク

マークを選択した状態で、グラフをクリックすると1時間単位で録画する時間帯を削除できます。

### ④ グラフ

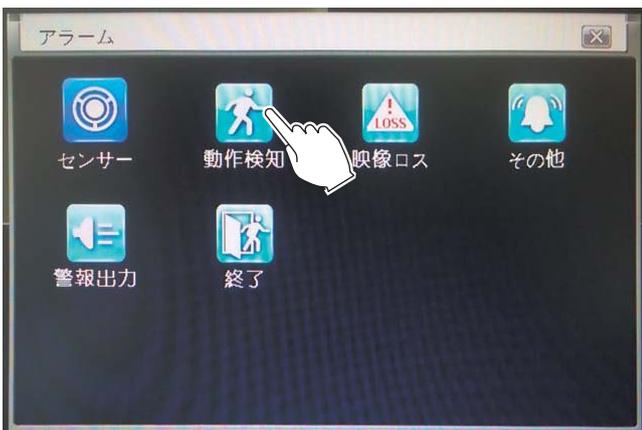
録画スケジュールの表示です。  
塗りつぶしてある枠が録画する状態を表しています。  
日曜日から土曜日、0:00～24:00まで1時間単位で表示します。

### ⑤ 設定

現在の設定を他チャンネルにコピーします。  
CHを選び、[コピー]ボタンを押すと同じ録画スケジュールに変更します。

## アラーム設定 動作検知

センサーの設定を行います。  
[アラーム設定]→[動体検知]を開きます。



### ① CH

カメラのチャンネル番号です。

### ② 有効

チェックを入れると、モーション検知が有効になります。

### ③ 継続時間

アラームが反応した際の継続時間。  
[5～120(秒)、持続]から選択できます。

### ④ トリガー

モーション検知が反応した際の動作を設定します。  
※詳細は P.56 を参照ください。

### ⑤ 検知エリア

検知するエリアを設定します。  
設定方法は P.24 を参照ください。

### ⑥ 設定

チェックを入れると全てのカメラを同じ設定にします。

## アラーム設定 モーション【スケジュール】



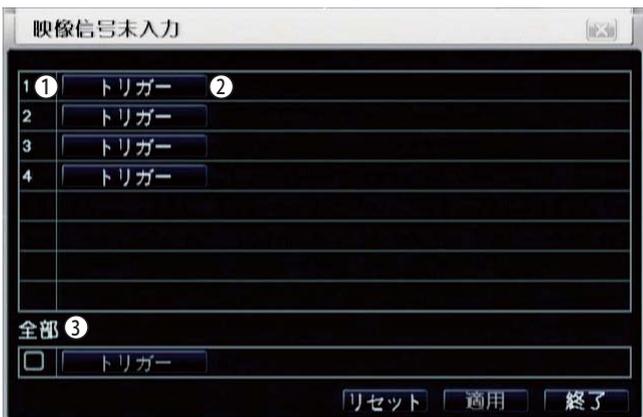
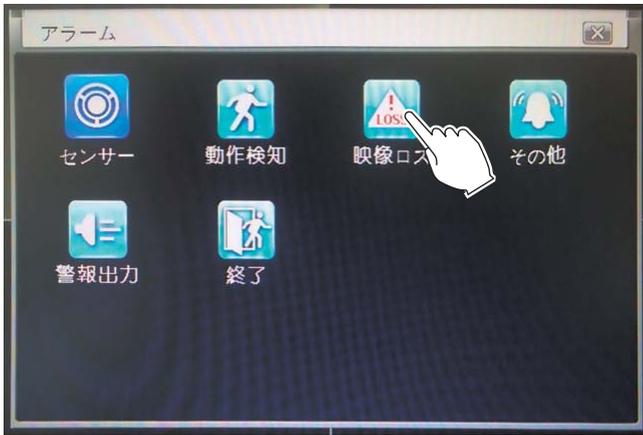
※設定方法はスケジュールを参照下さい。

! 設定方法については録画方法 P.24 を参照ください。

# 警報設定 映像ロス / トリガーの説明

## アラーム設定 映像ロス【映像信号未入力】

センサーの設定を行います。  
[アラーム設定]→[映像ロス]を開きます。



- ① 1～4  
カメラのチャンネル番号です。
- ② トリガー  
映像入力が無い時の動作を設定します。  
※詳細は P.56 を参照ください。
- ③ 全部  
チェックを入れると全てのカメラを同じ設定にします。

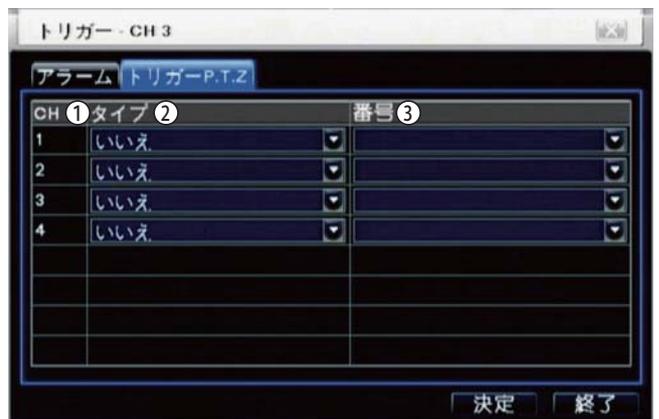
## トリガー アラーム

アラーム反応時の操作を設定します。



- ① ブザー  
チェックを入れるとDVR本体からブザー音を鳴らします。
- ② 全画面選択  
検知時に選択した番号のチャンネルを全画面で表示します。
- ③ トリガーアラーム  
チェックを入れるとアラームを出力します。
- ④ Eメール  
チェックを入れると検知時に登録してあるメールアドレスにメールを送信します。
- ⑤ スナップ  
チェックを入れると、メール送信の際にチェックしたカメラの画像を添付します。  
※添付する画像の設定はP.52を参照ください。

## トリガー トリガー P.T.Z

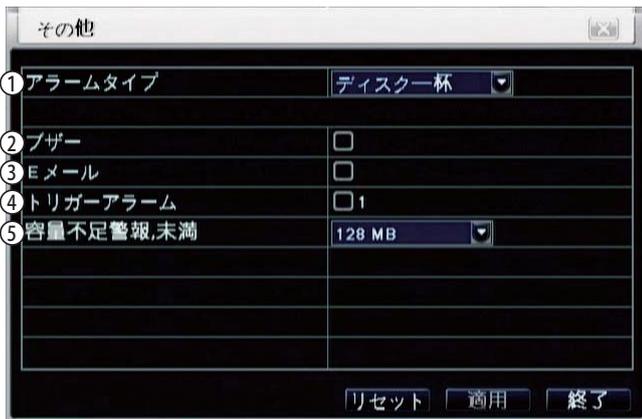
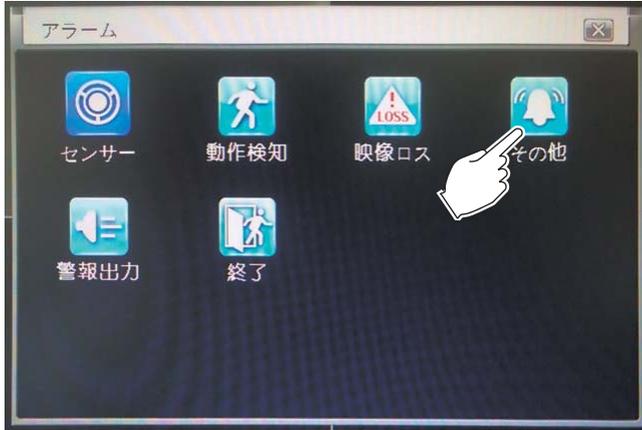


- ① 1～4  
カメラのチャンネル番号です。
- ② タイプ  
検知時に選択した動作を行います。
- ③ 番号  
タイプで呼び出す番号を選択します。

# 警報設定 その他 / アラーム出力

## アラーム設定 アラーム出力【その他】

センサーの設定を行います。  
[アラーム設定]→[その他]を開きます。



### ① 警報種類

アラームのタイプを選択し、それぞれ設定します。  
[ ディスク一杯 ]、[ 重複 IP ]、[ 接続を切る ]、[ HDD 異常 ]、[ HDD 消失 ] から選択して設定します。

### ② ブザー

チェックを入れると本体からブザー音を鳴らします。

### ③ Eメール

チェックを入れると検知時に登録してあるメールアドレスにメールを送信します。

### ④ トリガーアラーム

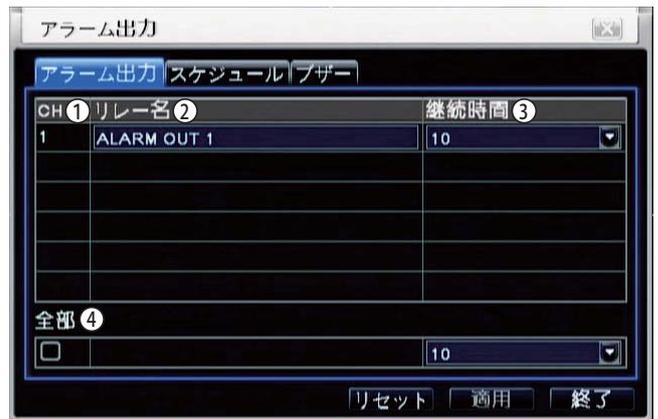
チェックを入れるとアラームを出力します。

### ⑤ 容量不足警報、未満

HDD の容量が選択した数値以下の時に DVR 本体からブザー音を鳴らします。

## アラーム設定 警報出力

センサーの設定を行います。  
[アラーム設定]→[警報出力]を開きます。



### ① CH

カメラのチャンネル番号です。

### ② リレー名

リレーの名前を設定できます。

### ③ 継続時間

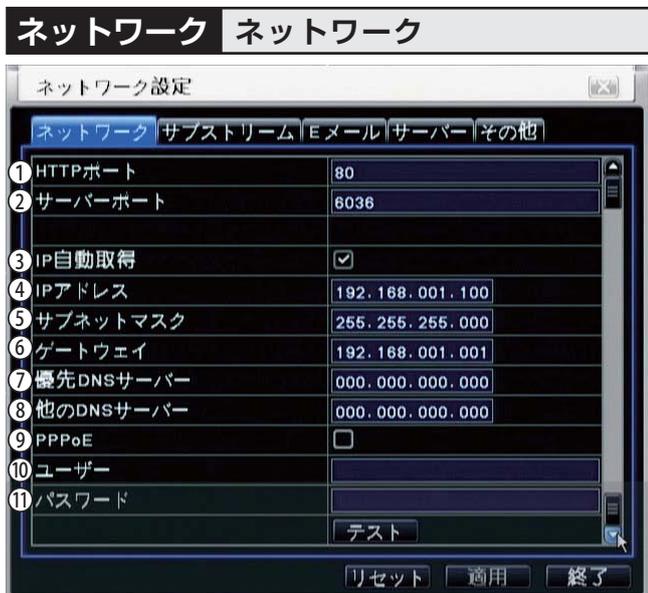
アラームが反応した際の継続時間。  
[5 ~ 120(秒)、持続] から選択できます。

### ④ 全部

チェックを入れると全部のカメラに適用します。

# ネットワーク ネットワーク / サブストリーム

IP アドレスや E メールを設定します。  
[メニュー]→[設定管理]→[ネットワーク]を開きます。



- ① **HTTP ポート**  
遠隔監視する際に設定が必要です。  
設定したポート番号はルーターの設定でポート開放の必要があります。※サーバーポートの開放も必要です。  
ポート番号は 10000 未満で設定してください。
- ② **サーバーポート**  
遠隔監視する際に設定が必要です。  
設定したポート番号はルーターの設定でポート開放の必要があります。※HTTP ポートの開放も必要です。  
ポート番号は 10000 未満で設定してください。
- ③ **IP 自動取得**  
チェックを入れると IP アドレスを自動で割り当てます。
- ④ **IP アドレス**  
手動で IP アドレスを割り当てる場合は、直接数値を入力します
- ⑤ **サブネットマスク**  
サブネットマスクの数値を入力します。

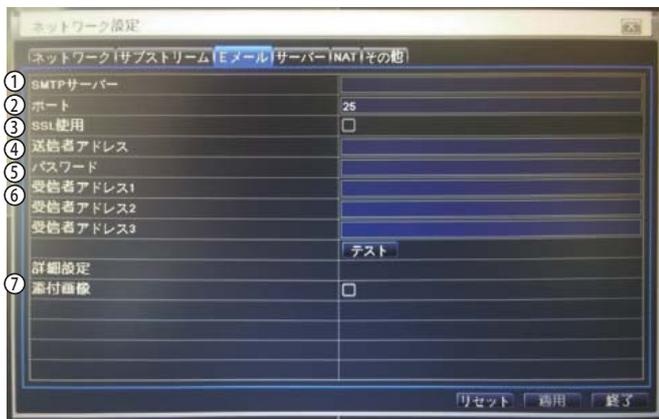
- ⑥ **ゲートウェイ**  
ゲートウェイの数値を入力します。  
※IP アドレスとゲートウェイの 3 桁目を同じ数値にしておかないと外部からアクセスができませんのでご注意ください。
- ⑦ **優先 DNS サーバー**  
DNS サーバーの数値を入力します。
- ⑧ **他の DNS サーバー**  
予備の DNS サーバーの数値を入力します。
- ⑨ **PPPoE**  
チェックを入れると PPPoE 機能を使用してインターネットに接続します。
- ⑩ **ユーザー**  
PPPoE 接続に必要なユーザー名を入力します。
- ⑪ **パスワード**  
PPPoE 接続に必要なパスワードを入力します。  
※設定後、必ず [テスト] ボタンを押して下さい。



- ① **C H** カメラのチャンネル番号です。
- ② **解像度** ストリーム時の解像度です。
- ③ **コマ数** ストリーム時のコマ数です。
- ④ **暗号化** 暗号化の設定をします。  
[CBR]…固定ビットレート  
[VBR]…可変ビットレート
- ⑤ **画 質** ネット監視時の画質です。  
[最低][やや低い][低い][普通][やや良い][最高]から選択します。
- ⑥ **最大ビットレート**  
1 秒間あたりのネットワーク転送データ量を設定します。[32 ~ 1024kbps]

# ネットワーク Eメール / サーバー / その他

## ネットワーク Eメール



### ① SMTP サーバー

SMTP サーバー名を入力します。

### ② ポート

ポート番号を入力します。  
SSL に対応する場合、[465] と設定します。

### ③ SSL 使用

チェックを入れると SSL に対応します。

### ④ 送信者アドレス

送信者のメールアドレスを入力します。

### ⑤ パスワード

送信者のメールアドレスのパスワードを入力します。

### ⑥ 受信者アドレス 1 ~ 3

受信するメールアドレスを入力します。(最大 3 つ)  
※設定後、[テスト] ボタンを押してメールが届くか  
チェックを行います。

### ⑦ 添付画像

チェックを入れるとメール送付の際に画像を添付します。

## 送信者アドレスを Gmail にすれば簡単です

1. Gmail のアドレスを作成します。  
(Gmail は Google のメール サービスです。作成無料)
2. 下記のように設定します。  
SMTP サーバー: **smtp.gmail.com**  
ポート: **465**  
SSL 使用: **チェックを入れる**  
送信者アドレス: **作成した Gmail のアドレス**  
パスワード: **Gmail アドレスのパスワードを入力**  
受信者アドレス 1 ~ 3: **受信するメールアドレスを入力**

## ネットワーク サーバー

※本機では使用しません。



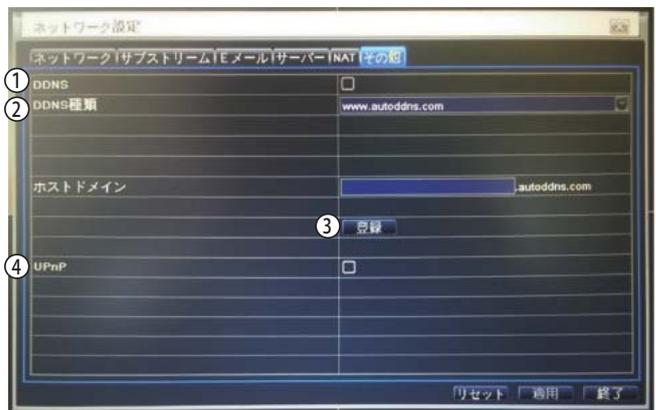
### ● NAT

本機では使用しません。

## ネットワーク その他

DDNS を使用する際に設定します。

※DDNS の設定は PC に詳しい方でないと設定が難しい為、  
サポート対象外となります。



### ① DDNS

DDNS を使用する場合はチェックを入れます。

### ② DDNS 種類

DDNS の種類を選択します。

### ③ 登録

設定が間違っていないかテストを行います。

### ④ UpnP

チェックを入れると UpnP を有効にします。

# ユーザー管理

ユーザーの登録・権限などを設定します。  
[メニュー]→[設定管理]→[ユーザー管理]を開きます。



## ユーザー管理



### ① ユーザー

登録してあるユーザー名が表示されます。  
※ダブルクリックでパスワードの変更が可能です。

### ② ユーザータイプ

3種類のユーザータイプがあります。  
[管理者] 全ての操作が可能です。(削除不可)  
[アドバンスユーザー] 全ての操作が可能です。  
[ノーマルユーザー] 通常監視・再生のみ可能です。  
※設定は変更可能です。

### ③ PC MAC アドレス

登録した PC MAC アドレスが表示されます。

### ④ 追加

ユーザーを追加します。

### ⑤ 設定

登録してあるユーザーを修正します。

### ⑥ 削除

登録してあるユーザーを削除します。

### ⑦ パスワード変更

登録してあるユーザーのパスワードを変更します。

## ユーザー登録方法

1. ユーザー管理ページ下部にある [追加] ボタンをクリックし、ユーザー追加画面を表示します。



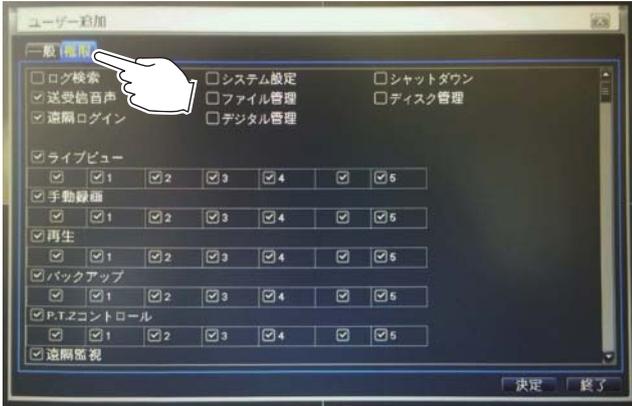
2. 必要な情報を入力します。



- ・ユーザー  
ユーザー名を入力します。
- ・パスワード  
パスワードを登録します。
- ・パスワードの入力確認  
確認の為、再度同じパスワードを入力します。
- ・ユーザータイプ  
ユーザータイプを選択します。
- ・MACアドレスのロック  
チェックを入れるとMACアドレスによるロックが有効になります。
- ・PC MACアドレス  
MACアドレスを入力します。

# ユーザー管理

3.[ 権限 ] をクリックし、必要な項目にチェックを入れます。



- ・ログ検索  
検索再生が可能です。
- ・システム設定  
システムの設定・変更が可能です。
- ・シャットダウン  
電源を切ることが可能です。
- ・双方向オーディオ  
音声でのやり取りが可能です。
- ・ファイル管理  
ファイルの管理が可能です。
- ・ディスク管理  
ディスクの管理が可能です。
- ・遠隔ログイン  
遠隔監視メニューにログインが可能です。
- ・デジタル管理  
使用しません。
- ・ライブビュー  
ライブ時の操作が可能です。
- ・手動録画  
手動録画が可能です。
- ・再生  
再生が可能です。
- ・バックアップ  
バックアップが可能です。
- ・P.T.Zコントロール  
P.T.Zカメラのコントロールが可能です。
- ・遠隔監視  
遠隔監視が可能です。

## MAC アドレスの確認方法について

- 1.PCのスタート→アクセサリ→コマンドプロンプトを選択
- 2.【 ipconfig/all 】と入力
- 3.[ 物理アドレス ] が MAC アドレスになります。  
この値を MAC アドレスに登録すると、その PC からでないと遠隔監視のページにアクセス出来なくなります。

# P.T.Z設定

PTZ カメラのボーレート・通信プロトコルを設定します。  
[メニュー]→[設定管理]→[P.T.Z 設定]を開きます。



## P.T.Z 設定 RS-485



- ① CH  
カメラのチャンネル番号です。
- ② 有効  
チェックを入れると、P.T.Z 操作が有効になります。
- ③ アドレス  
PTZ カメラのアドレスを選択します。
- ④ ボーレート  
データ転送速度を選択します。
- ⑤ 通信プロトコル  
通信プロトコルを選択します。
- ⑥ 真似クルーズ  
チェックを入れるとシミュレートを行います。
- ⑦ 全部  
チェックを入れると全てのカメラの [ ボーレート ] と [ 通信プロトコル ] を同時に設定します。

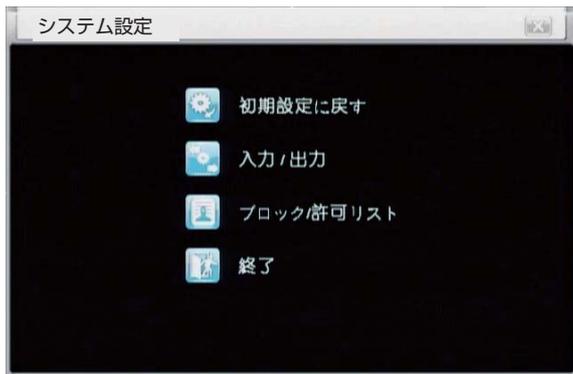
# システム設定

初期設定に戻したり、F/W のインポートなどを設定します。  
[メニュー]→[設定管理]→[システム設定]を開きます。



## システム設定 初期設定に戻す

初期設定に戻します。  
[システム設定]→[初期設定に戻す]を開きます。



初期設定に戻します。  
[決定] ボタンを押すと初期設定に戻ります。

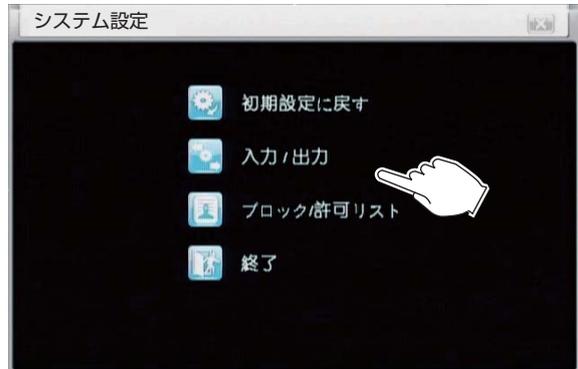


## ⚠ 初期設定時の注意点

1. 全て英語表記になるので再起動時に表示される[wizard] > [Language]で【日本語】を選択し、Nextを数回押して wizardを終了します。
2. カメラを4台接続していない場合、アラームが鳴り続けます。アラーム設定>[映像ロス]>[トリガー]と進み、プザーのチェックをはずした状態で決定ボタンを押すと停止します。  
(P.56)

## システム設定 入力 / 出力

F/W のインポート、エクスポートを設定します。  
[システム設定]→[入力 / 出力]を開きます。



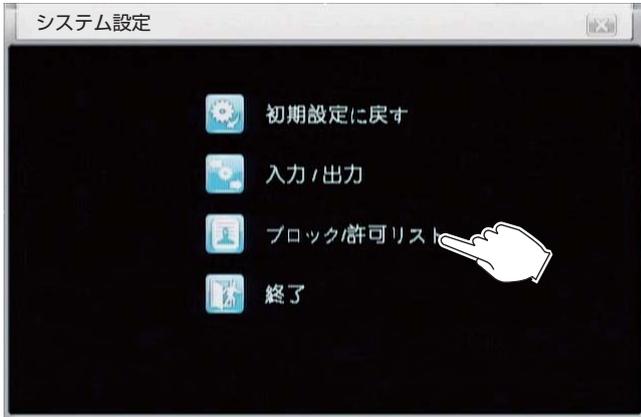
- ① CH  
インポート / エクスポートする USB を選択します。
- ② 更新  
USB メモリが認識されない時に、[更新] ボタンを押して内容を確認します。
- ③ データ詳細  
データの名称・サイズ・タイプ・修正日付が表示されます。
- ④ 新規  
現在の設定を USB メモリーに追加します。
- ⑤ 削除  
データを USB メモリーから削除します。
- ⑥ 入力  
選択したデータに設定を変更します。
- ⑦ 出力  
現在の設定を USB メモリーに追加します。

# システム設定

## システム設定 ブロック / 許可リスト

遠隔監視において、許可する、許可しないIPの設定が可能です。

[システム設定] → [ブロック / 許可リスト] を開きます。



### ① ブロックリスト

ブロックするリストを設定します。

### ② 許可リスト

許可するリストを設定します。

### ③ ID

チェックを入れると有効になります。

### ④ IP From

IP アドレスを指定します。  
※同一 LAN 内にある複数の IP を設定する場合は一番小さい数値を入力します。

### ⑤ TO

IP アドレスを指定します。  
※同一 LAN 内にある複数の IP を設定する場合は一番大きい数値を入力します。  
※1つの IP アドレスを指定する場合は、④と同じ IP アドレスを入力します。

# 検索 時間サーチ

検索再生を行います

[メインメニュー] → [検索] を開きます。



## 検索 時間サーチ



### ① 全画面表示

1つのチャンネルを選択し、全画面で再生します。

### ② 4分割画面

4分割で再生します。

### ③ 再生ボタン

クリックすると再生を開始します。

### ④ 開始時間

再生開始する日時を設定します。

### ⑤ タイムテーブル

マウスでクリックして時間を指定できます。

### ⑥ 検索

下にあるカレンダーから日付を選択してクリックすると、タイムテーブルに反映されます。

### ⑦ 検索対象カメラチャンネル

検索対象のカメラチャンネルを選択します。

時間サーチによる再生手順は  
P.29 を参照下さい。

# 検索 イベントサーチ / ファイル管理

## 検索 イベントサーチ

モーション検知等のリストから選んで再生します。



### ① CH/ タイプ/ 開始時間 / 終了時間

それぞれの情報が表示されます。

### ② 検索

カレンダーから年月日を選択して検索します。

### ③ カレンダー

検索するイベントのある年月日を指定します。

### ④ ○/○

現在表示中のページ数を表します。

### ⑤ ◀▶▶▶

ページを移動します。

### ⑥ 検索対象

チェックを入れた項目（モーション / センサー / 全部）が検索対象になります。

イベントサーチによる再生手順は  
P.30 を参照下さい。

## 検索 ファイル管理

録画データのロック、削除を行います。



### ① CH/ タイプ/ 開始時間 / 終了時間 / 状態

それぞれの情報が表示されます。

### ② 検索

カレンダーから年月日を選択して検索します。

### ③ カレンダー

検索するファイルのある年月日を指定します。

### ④ ○/○

現在表示中のページ数を表します。

### ⑤ 全部

チェックボックスに全てチェックを入れます。

### ⑥ ◀▶▶▶

ページを移動します。

### ⑦ 削除

チェックを入れた項目のデータを削除します。

### ⑧ ロック

チェックを入れた録画ファイルは上書き消去されずに残し続けることができます。  
※ロックされているファイルにチェックを入れ、ロックボタンをクリックすると、ロックが解除されます。

## 検索 画像

録画データのロック、削除を行います。



### ① CH

カメラのチャンネル番号です。

### ② 検索

カレンダーから年月日を選択して検索します。

### ③ カレンダー

検索するイベントのある年月日を指定します。

## 検索 画像

- ④ ○/○  
カメラのチャンネル番号です。
- ⑤ ◀▶▶▶  
画像を移動します。
- ⑥ 削除  
表示中の画像を削除します。
- ⑦ ロック  
ロックボタンを押すと表示中の画像は上書き消去される  
ずに残し続けることができます。  
※ロックを解除するにはロック中の画像を表示中に  
ロック解除のボタンを押すと解除されます。
- ⑧ 保存  
現在の画像を USB メモリに保存します。
- ⑨ 全て保存  
検索対象の画像を USB メモリに保存します。

## バックアップ

録画データを USB メモリにコピーします。  
[メインメニュー]→[バックアップ]を開きます。



- ① CH/ タイプ/ 開始時間 / 終了時間  
それぞれの情報が表示されます。
- ② カレンダー  
検索するイベントのある年月日を指定します。
- ③ ○/○  
現在表示中のページ数を表します。
- ④ 全部  
チェックボックスに全てチェックを入れます。
- ⑤ ◀▶▶▶  
ページを移動します。
- ⑥ コピー  
バックアップを開始します。
- ⑦ 検索  
録画データを検索します。  
※カレンダーで日時を指定してから検索ボタンを押すと  
指定した範囲で録画ファイルが表示されます。
- ⑧ 終了  
バックアップを終了します。

バックアップの手順は P.32 を参照ください。

# 情報確認 システム / イベント

録画、再生、ネットワーク設定などの情報が確認できます  
[メインメニュー]→[情報確認]を開きます。



## 情報確認 システム

機器名称・ファームウェア等の情報が確認できます。  
[情報確認]→[システム]を開きます。



システム	
① レコーダー名称	EDVR
② レコーダー番号	0
③ ビデオ形式	NTSC
④ ハードウェアバージョン	200.6.4.Q10-1.02
⑤ MCUバージョン	---
⑥ カーネルバージョン	1008011117-1004221751-
⑦ ファームウェアバージョン	3.1.9.B-1.0.2.1-06
⑧ 発行日	2011-11-22 16:56:42

### ① レコーダー名称

レコーダーに設定している名称です。

### ② レコーダー番号

レコーダーに設定してある番号です。

### ③ ビデオ形式

設定中のビデオ形式です。

### ④ ハードウェアバージョン

ハードウェアのバージョンです。

### ⑤ MCUバージョン

MCU(マイクロコントローラ)のバージョンです。

### ⑥ カーネルバージョン

カーネルのバージョンです。

### ⑦ ファームウェアバージョン

ファームウェアのバージョンです。

### ⑧ 発行日

ファームウェアの発行日です。

## 情報確認 イベント

イベント録画の情報が確認できます。  
[情報確認]→[イベント]を開きます。



CH	タイプ	開始時間	終了時間	開始時間	終了時間
4	① 映像信号未入力	2013/04/03 16:28:00	2013/04/03 19:17:49	2013/03/28	00:00:00
3	映像信号未入力	2013/04/03 16:28:00	2013/04/03 19:17:49	2013/04/04	23:59:59
2	映像信号未入力	2013/04/03 16:28:00	2013/04/03 19:17:49		
1	映像信号未入力	2013/04/03 16:28:00	2013/04/03 19:17:49		
4	映像信号未入力	2013/04/02 16:31:08	2013/04/02 19:33:26		
3	映像信号未入力	2013/04/02 16:31:08	2013/04/02 19:33:26		
2	映像信号未入力	2013/04/02 16:31:08	2013/04/02 19:33:26		
1	映像信号未入力	2013/04/02 16:31:08	2013/04/02 19:33:26		
4	映像信号未入力	2013/03/30 16:11:27	2013/03/30 16:13:08		
3	映像信号未入力	2013/03/30 16:11:27	2013/03/30 16:13:08		
2	映像信号未入力	2013/03/30 16:11:27	2013/03/30 16:13:08		
1	映像信号未入力	2013/03/30 16:11:27	2013/03/30 16:13:08		
2	モーション	2013/03/30 13:56:26	2013/03/30 13:55:32		
1	モーション	2013/03/30 13:38:42	2013/03/30 13:38:49		
2	モーション	2013/03/30 13:36:46	2013/03/30 13:36:52		
1	モーション	2013/03/30 12:36:29	2013/03/30 12:36:36		

# 情報確認 ログ

## ① CH/タイプ/開始時間/終了時間

それぞれの情報が表示されます。

## ② カレンダー

検索するイベントのある年月日を指定します。

## ③ ○/○

現在表示中のページ数を表します。

## ④ ◀▶▶▶

ページを移動します。

## ⑤ 検索対象

チェックを入れた項目が検索対象になります。

## ⑥ 出力

USBメモリにリストを出力します。

## ⑦ 検索

カレンダーで指定した日時でリストを表示します。

## ⑧ 終了

イベントリストを終了します。



## ① タイプ/ユーザー/時間/IP

それぞれの情報が表示されます。

## ② カレンダー

検索するイベントのある年月日を指定します。

## ③ ○/○

現在表示中のページ数を表します。

## ④ ◀▶▶▶

ページを移動します。

## ⑤ 検索対象

チェックを入れた項目が検索対象になります。

## ⑥ 出力

USBメモリにリストを出力します。

## ⑦ 検索

カレンダーで指定した日時でリストを表示します。

## ⑧ 終了

ログリストを終了します。

## 情報確認 ログ

機器を操作したユーザー、操作種類等が確認できます。  
[情報確認]→[ログ]を開きます。





# 情報確認 録画設定

## ② IP

オンラインユーザーの IP アドレスです。

## ③ 状態

オンラインユーザーの状態です。

## ④ ○/○

現在表示中のページ数を表します。

## ⑤ ◀▶▶▶

ページを移動します。

## ⑥ 更新

現在接続中のユーザーを更新して確認します。

## ⑦ 接続を切る

切断したいユーザーを選択した状態で [ 接続を切る ] ボタンを押すと強制的に切断することが可能です。

## 情報確認 録画設定

録画設定の情報が確認できます。  
[ 情報確認 ] → [ 録画設定 ] を開きます。



CH	① 解像度	② コマ数	③ センサー	④ 動作検知	⑤ 手動録画	⑥ 予約録画	⑦
1	WD1	30	○	○	○	○	
2	1080P	1	○	○	○	○	
3	1080P	3	○	○	○	○	
4	1080P	2	○	○	○	○	

ディスク	
ID	⑧ 1
状態	⑨ 3%

## ① CH

カメラのチャンネル番号です。

## ② 解像度

現在設定中の解像度です。

## ③ コマ数

現在設定中のコマ数です。

## ④ センサー

現在のセンサー録画の状況です。

## ⑤ 動作検知

現在のモーション録画の状況です。

## ⑥ 手動録画

現在のマニュアル録画の状況です。

## ⑦ 予約録画

現在のスケジュール録画の状況です。

## ⑧ ID

ハードディスクの番号です

## ⑨ 状態

ハードディスクの使用率が表示されます。

## QR CODE

本機では使用しません。

# 手動アラーム

アラームの動作テストが行えます。  
[メインメニュー]→[手動警報]を開きます。



- ① 索引  
アラーム番号が表示されます。
- ② アラーム名  
アラームの名前が表示されます。
- ③ IP  
アラームの IP アドレスが表示されます。
- ④ トリガー  
トリガーの動作チェックを行います。
- ⑤ 全部  
チェックを入れると全てのアラームのチェックを同時にを行います。
- ⑥ アラーム  
[アラーム] ボタンをクリックするとテストを開始します。
- ⑦ 停止  
[停止] ボタンをクリックするとテストを終了します。

# ディスク管理

HDDの更新、状態の確認ができます。  
[メインメニュー]→[ディスク管理]を開きます。



## ディスク管理 ディスク



- ① ID  
ブラウザ確認、初期化の際にチェックを入れます。
- ② タイプ  
HDD のタイプです。
- ③ サイズ  
HDD の容量です。単位はギガバイト
- ④ 空き領域  
HDD の空き容量です。単位はギガバイト
- ⑤ 状態  
HDD の状態です。
- ⑥ 属性  
HDD の属性です。
- ⑦ ソース  
HDD のソースです。



# 更新

⑦ 〇/〇

現在表示中のページ数を表します。

⑧ ◀▶▶▶

ページを移動します。

⑨ 適用

ファームウェアのアップデートを開始します。

● IP カメラ

本機では使用しません。

# シャットダウン

DVR の電源を切れる状態にします。  
[メインメニュー]→[シャットダウン] をクリックします。



確認画面が表示されるので、[決定] をクリックします。



画面に『只今、安全に電源の取り外しができます。』と表示が出たのを確認し、電源アダプタを抜きます。

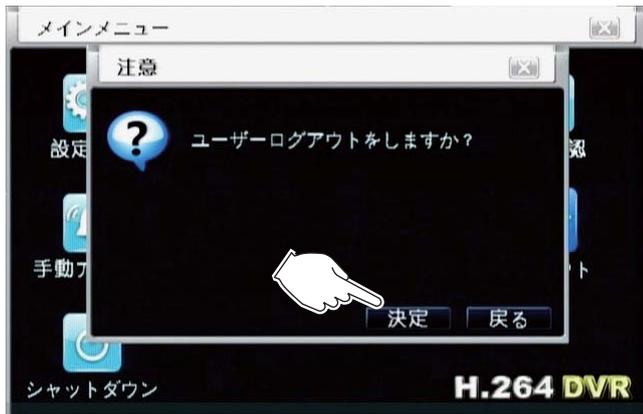
⚠ シャットダウンせずに電源を切ると故障の原因になりますのでご注意ください。

# ログアウト

ログアウトします。  
[メインメニュー]→[ログアウト] をクリックします。



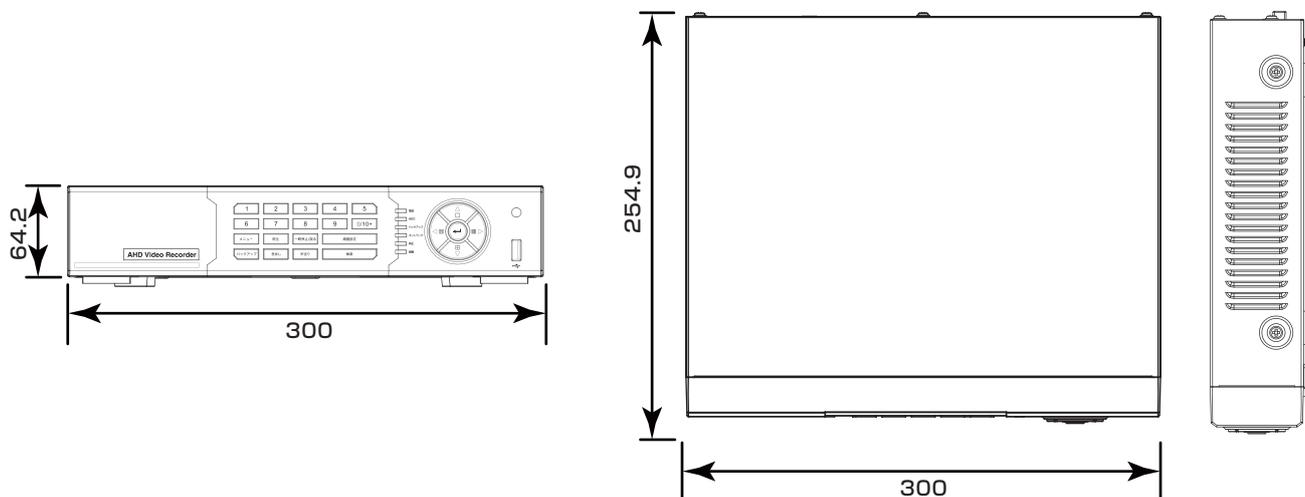
確認画面が表示されるので、[決定] ボタンをクリックすると、ログアウトします。



# 仕様 RD-RA2024

型番	RD-RA2024
録画解像度	AHDカメラ接続時…1980×1080,1280×720      アナログカメラ接続時…960×480
録画記録方式	H.264 デジタル圧縮方式
映像入力 / 出力	BNC×4 / HDMI×1・VGX×1・BNC×1
分割表示	全画面、4分割
音声入力/出力	4ライン入力(RCA) / 1ライン出力(RCA)
録画画質	6段階(最低、やや低い、低い、普通、やや良い、最高)
内蔵HDD容量	2000GB
録画モード	自動録画、手動録画、スケジュール録画、センサー録画、モーション録画
バックアップ方法	USBフラッシュメモリー／ネットワーク
アラーム入力/出力	4入力 / 1出力
アラーム検出	N.C./N.O. 選択可能
モーション検知	あり
ビデオロス検知	あり
上書き機能	あり
対応OS	Windows7, Windows8, Mac
リモート操作	ライブ監視、再生、録画、システム設定
モバイル監視	iPhone/iPad/Android
外形寸法 / 重量	約300(幅)×254.9(奥行)×64.2(高さ)mm / 約2kg
動作環境温度/湿度	5度～40度 / 90%未満 結露なきこと
電源	DC12V/5A
付属品	取扱説明書、電源アダプター、リモコン、USBマウス、遠隔監視用CD

## ■ 外形寸法図(単位:mm)



# 故障かな?と思ったら

症状	原因	処置のしかた
電源が入らない	電源コンセントからはずれている	確実にコンセントに差し込む
モニタに映像が出ない	接続がまちがっている	正しく接続する
	周辺機器やモニタの電源が入っていない	電源を入れる
記録できない	記録領域が一杯になっている	データを削除する
	上書き設定を「しない」に設定している	録画設定内上書きを[する]に
タイマー記録ができない	日付・時刻がまちがっている	日付・時刻を正しく設定する
	タイマー記録設定が正しくない	タイマー記録を正しく設定する
モーション録画ができない	モーション設定が正しくない	録画設定を正しくやり直す
日付と時刻が表示しない	操作表示部の表示を消している	システム設定内のディスプレイ設定を正しくやり直す

## ■電源が瞬断した場合

録画スピードや時刻が変化することがありますが、これは異常ではありません。  
また、再生は停止しますが録画は電源が復帰するとふたたび録画状態になります。

## ■システムダウン

もし、まったく動作しなくなったときは、次の手順で確認してください。

- ① 電源を入切する。
- ② ①を繰り返しおこなっても動作しないときは、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

# アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。

所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

●本機（ハードディスクデジタルレコーダー）が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

## ■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。

詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

## 修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけくわしく）
- ② 品名と品番  
（4chDVR RD-RA2024 など）
- ③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
- ④ 製造番号（保証書に記入）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号



